



YCU
横浜市立大学
YOKOHAMA CITY UNIVERSITY

2023(令和 5)年度 入学者選抜要項





CONTENTS

※各選抜の詳細は、必ず各募集要項で確認してください。
※新型コロナウイルス感染症の拡大状況によって、「入学者選抜要項」「学生募集要項」を公表した後においても、変更が生じる場合があります。最新の情報は、本学 Web サイトで必ず確認してください。

□ アドミッションポリシー	1
□ 2023(令和5)年度 入学者選抜における変更点	8
□ 2023(令和5)年度 学部構成／入試制度・募集人員	13
□ 2023(令和5)年度 入試日程・概要	14
□ 一般選抜	20
□ 前期日程	20
■ 国際教養学部	22
■ 国際商学部	24
■ 理学部	26
■ データサイエンス学部	28
■ 医学部 医学科	29
■ 医学部 看護学科	32
□ 後期日程	33
■ 理学部	34
■ データサイエンス学部	35
□ 特別選抜	36
❖ 指定校制学校推薦型選抜	37
❖ 公募制学校推薦型選抜	38
❖ 特別公募制学校推薦型選抜(医学科)	40
❖ 特別公募制学校推薦型選抜(看護学科)	42
❖ 総合型選抜《大学入学共通テストを課さない》	44
❖ 総合型選抜《大学入学共通テストを課す》	46
❖ 海外帰国生特別選抜	48
❖ 国際バカロレア特別選抜	49
❖ 国際バカロレア特別選抜(医学科)	50
❖ 国際バカロレア特別選抜(看護学科)	51
❖ 科学オリンピック特別選抜	52
❖ 外国人留学生特別選抜	54
❖ 外国人留学生特別選抜(第2期募集)	56
❖ 社会人特別選抜	58
□ 2022(令和4)年度 入試結果	59
□ 大学案内・募集要項(願書)の入手方法	64
□ インターネット出願について	65

横浜市立大学 アドミッションポリシー

◆ 本大学の使命と3つの理念

国際都市・横浜にふさわしい国際性、創造性および倫理観を有し、高い志をもった人間を育成します。このため、学術の中心となり、卓越した知的資源を創出し、地域社会はもとより広く世界をも視野に入れ貢献するとともに、国際社会に通用する大学となります。

- ① 学習成果を最大限に引き出し、自ら課題を見つけ探求する姿勢と様々な問題を解決する能力が備わった人間の育成に努めます
- ② 学生のキャリア形成に主眼を置いた様々な支援プログラムを提供し、国際社会で通用する人間の育成に努めます
- ③ 横浜市が有する意義ある大学として、人材育成、産学連携、市民医療など地域への貢献を推し進めます

◆ 求める学生像、望ましい資質

▼ 横浜市立大学が求める学生像 ▼

横浜市立大学では、学部・学科によらず、次のような人を求めます。

- 既成の枠組みや慣行にとどまらず、自由で創造的な姿勢で真理を探求する人
- 課題意識を持って、自らの人生を生き抜く強い意志力を備えた人
- 地域社会のみならず、広く人類社会に貢献する意欲を持つ人

▼ 望ましい資質 ▼

国際教養学部

- 国際教養学科**
- 国語、社会、外国語の高い基礎学力を有する人
 - 物事を批判的に考察する洞察力を持つ人
 - 自分の考えを的確に表現できる人
 - 広く社会・文化・人間に関心を有する人

国際商学部

- 国際商学科**
- 英語、数学、国語、社会などの基礎学力を土台に、科学的に思考しようとする人
 - 物事を論理的に考え、自らの意見を明確に他人に伝えようとする人
 - 日本のみならず世界の経済や企業の動向に広く関心を有する人

理学部

- 理学科**
- 高校で学習する自然科学の内容を十分に理解し、将来、その発展に寄与する意欲にあふれる人
 - 英語の基礎学力を備え、将来、世界的な視点から活躍できる人
 - 論理的に思考することができ、自分の考えを的確に伝達できる人

データサイエンス学部

- データサイエンス学科**
- 国語、数学、外国語並びに理科または社会分野の高い基礎学力を有する人
 - 物事を論理的に考察できる人
 - 自分の考えを的確に伝達できる人

アドミッションポリシー

医学部

医学科

- 高い倫理観と医学分野への深い関心を有する人
- 思いやりがあり、命を尊ぶ心を有する人
- 柔軟性と協調性を備えた高いコミュニケーション能力を有する人
- 自ら問題を発見し、解決するための学習意欲を有する人
- 医療の担い手たる責任感・使命感を有する人
- 自ら生活習慣を改善し、健康増進に取り組む意欲を有する人
- 医学界をリードし、医学・医療の進歩に世界レベルで貢献する熱意を有する人

看護学科

- 生命と個人の尊厳を尊ぶ姿勢のある人
- 高い責任感・使命感・倫理観を有する人
- 向学心を有する人
- 看護実践者として社会に貢献する意欲のある人
- 将来、看護実践における問題や課題に着目し、解決することへの学習意欲のある人

一般選抜入学試験で求められること

国際教養学部

総合的な基礎学力を評価する大学入学共通テスト(第1次試験)と、外国語能力や志望分野についての問題意識、理解力、論理的思考能力などを評価する個別学力検査(第2次試験)により選抜します。

第2次試験は、外国語(英語)と小論文の試験により行います。小論文では現代世界の社会・文化・人間にに関する様々な現象や課題に対する分析力と理解力を持っているかを評価します。

国際商学部

総合的な基礎学力を評価する大学入学共通テスト(第1次試験)と、外国語能力や志望分野についての問題意識、理解力、論理的思考能力などを評価する個別学力検査(第2次試験)により選抜します。

第2次試験は、外国語(英語)と小論文の試験により行います。小論文では、社会現象に対する理解力や思考力、及び社会科学に関する総合的な能力を持っているかを多角的に評価します。

理学部

総合的な基礎学力を評価する大学入学共通テスト(第1次試験)と、志望分野についての問題意識、理解力、論理的思考能力などを評価する個別学力検査(第2次試験)により選抜します。

前期日程の第2次試験は、数学、理科および外国語(英語)の試験により行います。数学、物理、化学、生物学をよく理解し、自然現象や科学技術などを基本に根ざした視点でとらえる力があるかを評価します。

後期日程の第2次試験は、面接により行います。面接は志望動機、関心のある分野、将来の進路などに関する質問を通じ、学習意欲、理解力、表現力などを総合的に評価します。

データサイエンス学部

総合的な基礎学力を評価する大学入学共通テスト(第1次試験)と、データサイエンス分野についての問題意識、理解力、論理的思考能力などを評価する個別学力検査(第2次試験)により選抜します。

前期日程の第2次試験は、数学、総合問題および外国語(英語)の試験により行います。総合問題では与えられた情報から自己の見解などを論理的に表現できる力を評価します。

後期日程の第2次試験は、面接により行います。面接は志望動機、関心のある分野、将来の進路などに関する質問を通じ、学習意欲、理解力、表現力などを総合的に評価します。

医学部

医学科

総合的な基礎学力を評価する大学入学共通テスト(第1次試験)と、個別学力検査(第2次試験)により選抜します。

第2次試験は自然科学(理科)、外国語(英語)、数学を課し、いずれの分野においても基礎をよく理解しているかどうか、また小論文と面接においてはものの考え方やコミュニケーション能力を評価します。

医学部 看護学科

総合的な基礎学力を評価する大学入学共通テスト（第1次試験）と、個別学力検査（第2次試験）により選抜します。

第2次試験は、保健・医療・福祉の分野に関する問題・課題についての基本的な知識や自己の見解などを論理的に表現できる力を評価します。

◆ 多様な入試制度で求められること

国際教養学部**指定校制学校推薦型選抜**

本学への入学実績に基づき本学国際教養学部が指定する高等学校の在籍者を対象として、在籍中の英語を含めた幅広い基礎学力が備わっているかを評価する書類選考と面接により評価します。

公募制学校推薦型選抜

本学を第1志望とし、出身学校長の推薦を受け、大学入学共通テストにおいて本学の指定する教科・科目のすべてを受験した人を対象に実施します。卒業見込の人に加え前年3月に卒業した人も出願できます。書類選考と大学入学共通テストの成績により評価します。

総合型選抜

高校生から社会人まで、大学入学資格を持つ人を広く対象として独自の個性や資質などを備えた人を選抜するため実施します。関心ある分野における積極的な活動やそれに対する自己評価、入学後の目標を記した書類および高等学校の調査書(またはそれに代わる書類)、英語外部試験の成績の提出が必要です。1次の書類選考合格者には2次選考として書類内容に即したプレゼンテーションを課し、総合判定します。

海外帰国生特別選抜

外国の高等学校で学んだ邦人等を対象に実施します。英語外部試験において一定以上の成績を修めていることが必要です。日本とは異なる教育制度の元で修得した学科の修得内容や外国滞在経験により培われた国際的感覚などを評価するため、筆記試験および面接を行います。

国際バカロレア特別選抜

国際バカロレア(IB)資格を取得した(または取得見込みの)者を対象に実施します。IB資格の取得地は日本国内・海外を問いませんが、英語外部試験において一定以上の成績を修めていることが必要です。日本語能力および思考力や基礎学力について、筆記試験および面接により評価します。

外国人留学生特別選抜

日本国外の学校教育制度による12年の課程を修了(または修了見込)し、その国において大学入学資格を有する外国人を対象として実施します。日本留学試験および英語外部試験において一定以上の成績を修めていることが必要です。また日本語能力および思考力や基礎学力について、筆記試験および面接により評価します。

社会人特別選抜

大学入学資格を持ち、満25歳以上の人を対象として実施します。英語外部試験において一定以上の成績を修めていることが必要です。選抜においては、筆記試験および面接を課し、評価します。

アドミッションポリシー

国際商学部

指定校制学校推薦型選抜

本学への入学実績に基づき本学国際商学部が指定する高等学校の在籍者を対象として、在籍中の英語を含めた幅広い基礎学力が備わっているかを評価する書類選考と面接により評価します。

公募制学校推薦型選抜

本学を第1志望とし、出身学校長の推薦を受け、大学入学共通テストにおいて本学の指定する教科・科目のすべてを受験した人を対象に実施します。卒業見込の人に加え前年3月に卒業した人も出願できます。書類選考と大学入学共通テストの成績により評価します。

総合型選抜

高校生から社会人まで、大学入学資格を持つ人を広く対象として独自の個性や資質などを備えた人を選抜するため実施します。関心ある分野における積極的な活動やそれに対する自己評価、入学後の目標を記した書類および高等学校の調査書(またはそれに代わる書類)、英語外部試験の成績の提出が必要です。1次の書類選考合格者には2次選考として書類内容に即したプレゼンテーションを課し、総合判定します。

海外帰国生特別選抜

外国の高等学校で学んだ邦人等を対象に実施します。英語外部試験において一定以上の成績を修めていることが必要です。日本とは異なる教育制度の元で修得した学科の修得内容や外国滞在経験により培われた国際的感覚などを評価するため、筆記試験および面接を行います。

国際バカロレア特別選抜

国際バカロレア(IB)資格を取得した(または取得見込みの)者を対象に実施します。IB資格の取得地は日本国内・海外を問いませんが、英語外部試験において一定以上の成績を修めていることが必要です。日本語能力および思考力や基礎学力について、筆記試験および面接により評価します。

科学オリンピック特別選抜

数学オリンピックにおいて、本学の定める基準以上の成績を修めた者を対象に実施します。英語外部試験において一定以上の成績を修めていることが必要です。コンテスト参加等を通じて培われた科学的資質を評価するため、筆記試験および面接を行います。

外国人留学生特別選抜

日本国外の学校教育制度による12年の課程を修了(または修了見込)し、その国において大学入学資格を有する外国人を対象として実施します。日本留学試験および英語外部試験において一定以上の成績を修めていることが必要です。また日本語能力および思考力や基礎学力について、筆記試験および面接により評価します。

社会人特別選抜

大学入学資格を持ち、満25歳以上の人を対象として実施します。英語外部試験において一定以上の成績を修めていることが必要です。選抜においては、筆記試験および面接を課し、評価します。

理学部**指定校制学校推薦型選抜**

本学への入学実績に基づき本学理学部が指定する高等学校の在籍者を対象として、在籍中の英語を含めた幅広い基礎学力が備わっているかを評価する書類選考と面接により評価します。

公募制学校推薦型選抜

本学を第1志望とし、出身学校長の推薦を受け、大学入学共通テストにおいて本学の指定する教科・科目のすべてを受験した人を対象に実施します。卒業見込の人に加え前年3月に卒業した人も出願できます。書類選考と大学入学共通テストの成績により評価します。

総合型選抜

高校生から社会人まで、大学入学資格を持つ人を広く対象として独自の個性や資質などを備えた人を選抜するため実施します。関心ある分野における積極的な活動やそれに対する自己評価、入学後の目標を記した書類および高等学校の調査書(またはそれに代わる書類)、英語外部試験の成績の提出が必要です。1次の書類選考合格者には2次選考として書類内容に即したプレゼンテーションを課し、総合判定します。

海外帰国生特別選抜

外国の高等学校で学んだ邦人等を対象に実施します。英語外部試験において一定以上の成績を修めていることが必要です。日本とは異なる教育制度の元で修得した学科の修得内容や外国滞在経験により培われた国際的感覚などを評価するため、筆記試験および面接を行います。

国際バカロレア特別選抜

国際バカロレア(IB)資格を取得した(または取得見込みの)者を対象に実施します。IB資格の取得地は日本国内・海外を問いませんが、英語外部試験において一定以上の成績を修めていることが必要です。日本語能力および思考力や基礎学力について、筆記試験および面接により評価します。

科学オリンピック特別選抜

科学オリンピック・コンテスト(物理、化学、生物学、または数学)において、本学の定める基準以上の成績を修めた者を対象に実施します。英語外部試験において一定以上の成績を修めていることが必要です。コンテスト参加等を通じて培われた科学的資質を評価するため、筆記試験および面接を行います。

外国人留学生特別選抜

日本国外の学校教育制度による12年の課程を修了(または修了見込)し、その国において大学入学資格を有する外国人を対象として実施します。日本留学試験および英語外部試験において一定以上の成績を修めていることが必要です。また日本語能力および思考力や基礎学力について、筆記試験および面接により評価します。

社会人特別選抜

大学入学資格を持ち、満25歳以上の人を対象として実施します。英語外部試験において一定以上の成績を修めていることが必要です。選抜においては、筆記試験および面接を課し、評価します。

アドミッションポリシー

データサイエンス学部

指定校制学校推薦型選抜

本学への入学実績に基づき本学データサイエンス学部が指定する高等学校の在籍者を対象として、在籍中の英語を含めた幅広い基礎学力が備わっているかを評価する書類選考と面接により評価します。

総合型選抜

高校生から社会人まで、大学入学資格を持つ人を広く対象として独自の個性や資質などを備えた人を選抜するため実施します。関心ある分野における積極的な活動やそれに対する自己評価、入学後の目標を記した書類および高等学校の調査書(またはそれに代わる書類)、英語外部試験の成績の提出が必要です。1次の書類選考合格者には2次選考として書類内容に即したプレゼンテーションを課します。2次選考合格者には3次選考として総合的な基礎学力を評価する大学入学共通テストを課し、総合判定します。

海外帰国生特別選抜

外国の高等学校で学んだ邦人等を対象に実施します。英語外部試験において一定以上の成績を修めていることが必要です。日本とは異なる教育制度の元で修得した学科の修得内容や外国滞在経験により培われた国際的感覚などを評価するため、筆記試験および面接を行います。

国際バカロレア特別選抜

国際バカロレア(IB)資格を取得した(または取得見込みの)者を対象に実施します。IB資格の取得地は日本国内・海外を問いませんが、英語外部試験において一定以上の成績を修めていることが必要です。日本語能力および思考力や基礎学力について、筆記試験および面接により評価します。

科学オリンピック特別選抜

数学オリンピックにおいて、本学の定める基準以上の成績を修めた者を対象に実施します。英語外部試験において一定以上の成績を修めていることが必要です。コンテスト参加等を通じて培われた科学的資質を評価するため、筆記試験および面接を行います。

外国人留学生特別選抜

日本国外の学校教育制度による12年の課程を修了(または修了見込)し、その国において大学入学資格を有する外国人を対象として実施します。日本留学試験および英語外部試験において一定以上の成績を修めていることが必要です。また日本語能力および思考力や基礎学力について、筆記試験および面接により評価します。

社会人特別選抜

大学入学資格を持ち、満25歳以上の人を対象として実施します。英語外部試験において一定以上の成績を修めていることが必要です。選抜においては、筆記試験および面接を課し、評価します。

医学部 医学科**特別公募制学校推薦型選抜**

高等学校・中等教育学校在籍者の中から、特に推薦された者を対象とし、書類審査、多面的な面接および大学入学共通テストの成績により、人物・学業成績ともに優秀な者を選抜します。

国際バカロレア特別選抜

所定の科目要件・成績基準により国際バカロレア (IB) 資格を取得した（または取得見込みの）者を対象に実施します。IB資格の取得地は日本国内・海外を問いませんが、英語外部試験において一定以上の成績を修めていることが必要です。書類審査および多面的な面接により、人物・学業成績ともに優秀な者を選抜します。

医学部 看護学科**指定校制学校推薦型選抜**

本学看護学科が指定する高等学校の在籍者を対象として、在籍中の書類選考と面接により評価します。卒業後は横浜市内を中心とした地域医療へ積極的に貢献できる人の入学を期待する制度です。

特別公募制学校推薦型選抜

高等学校・中等教育学校在籍者の中から、特に推薦された者を対象とし、書類審査、面接および大学入学共通テストの成績により、人物・学業成績ともに優秀な者を選抜します。卒業見込の人に加え前年3月に卒業した人も出願できます。

国際バカロレア特別選抜

国際バカロレア (IB) 資格を取得した（または取得見込みの）者を対象に実施します。IB資格の取得地は日本国内・海外を問いませんが、英語外部試験において一定以上の成績を修めていることが必要です。面接により、人物・学業成績ともに優秀な者を選抜します。

入学者選抜における変更点

■ 2023(令和5)年度 入学者選抜における変更点

□ 理学部一般選抜における主な変更点

➢ 前期日程における教科・科目等の変更

- ・一般選抜【B方式】における大学入学共通テストの指定教科・科目を変更します。
- ※出願時の方式選択は不要・本学で自動判別
- ・2次試験の教科は、「外国語」(新規追加)+「数学」「理科」となります(【A方式】・【B方式】共通)。

➢ 後期日程の導入

- ・大学入学共通テストの成績および第2次試験の個別学力検査(面接審査)による選抜を新たに導入します。

□ 理学部一般選抜前期日程 大学入学共通テストの教科・科目等の変更

☞ 26 頁

- 大学入学共通テストの指定教科・科目等を変更し、新たに3教科5科目型を導入します。

○ 変更前(2022 年度入試まで)

方 式	教 科	科 目	教科科目数
A 方式 B 方式	国 語	『国語』(古文・漢文含む)(必須)	1
	地 歴	「世界史 A」「世界史 B」「日本史 A」「日本史 B」「地理 A」「地理 B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から 1 科目	1
	公 民		
	数 学	『数学 I・数学 A』と『数学 II・数学 B』の 2 科目(必須)	2
	理 科	「物理」「化学」「生物」から 2 科目	2
	外 国 語	『英語』(リスニングを含む)(必須)	1



● 変更後(2023 年度入試) ※科目に関する注意事項は 26 頁参照

方 式	教 科	科 目	教科科目数
A 方式	国 語	『国語』(古文・漢文含む)(必須)	1
	地 歴	「世界史 A」「世界史 B」「日本史 A」「日本史 B」「地理 A」「地理 B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から 1 科目	1
	公 民		
	数 学	『数学 I・数学 A』と『数学 II・数学 B』の 2 科目(必須)	2
	理 科	「物理」「化学」「生物」から 2 科目	2
	外 国 語	『英語』(リスニングを含む)(必須)	1
B 方式	数 学	『数学 I・数学 A』と『数学 II・数学 B』の 2 科目(必須)	2
	理 科	「物理」「化学」「生物」から 2 科目	2
	外 国 語	『英語』(リスニングを含む)(必須)	1

□ 理学部一般選抜前期日程 個別学力検査の教科・科目等の変更

☞ 26 頁

- 一般選抜 前期日程 個別学力検査(第2次試験)の出題教科・科目について、新たに「外国語」を追加します。

○ 変更前(2022 年度入試まで)

個別学力検査(第2次試験)		
方 式	教 科	科 目等
A 方式	数 学	『数学 I・数学 II・数学 III・数学 A・数学 B』(必須)
	理 科	『物理基礎・物理』、『化学基礎・化学』、『生物基礎・生物』から 2 科目選択
B 方式	数 学	『数学 I・数学 II・数学 III・数学 A・数学 B』(必須)
	理 科	『物理基礎・物理』、『化学基礎・化学』、『生物基礎・生物』から 1 科目選択



入学者選抜における変更点

●変更後(2023年度入試から)【A方式・B方式共通】

個別学力検査(第2次試験)		
方式	教科	科目等
A方式	数学	『数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B』(必須)
	理科	『物理基礎・物理』、『化学基礎・化学』、『生物基礎・生物』から2科目選択
B方式	外国語 (英語)	『コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ』(必須)

変更点

□ 理学部一般選抜前期日程 配点の変更

☞ 26頁

➢ 一般選抜 前期日程の配点を以下の通り変更します。

【A方式】

○変更前(2022年度入試まで)

試験区分	教科	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	合計点
大学入学共通テスト		200	100	200 [100×2科目]	200 [100×2科目]	500	1,200
個別学力検査(第2次試験)		—	—	300	600 [300×2科目]	—	900
合計		200	100	500	800	500	2,100



●変更後(2023年度入試から) ※大学入学共通テスト各教科の配点換算方法は27頁参照

試験区分	教科	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	合計点
大学入学共通テスト		200	100	200 [100×2科目]	200 [100×2科目]	<u>300</u>	<u>1,000</u>
個別学力検査(第2次試験)		—	—	300	600 [300×2科目]	<u>200</u>	<u>1,100</u>
合計		200	100	500	800	500	2,100

【B方式】

○変更前(2022年度入試まで)

試験区分	教科	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	合計点
大学入学共通テスト		200	100	200 [100×2科目]	200 [100×2科目]	500	1,200
個別学力検査(第2次試験)		—	—	300	300	—	600
合計		200	100	500	500	500	1,800



●変更後(2023年度入試から) ※大学入学共通テスト各教科の配点換算方法は27頁参照

試験区分	教科	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	合計点
大学入学共通テスト		—	—	<u>400</u> [200×2科目]	<u>300</u> [150×2科目]	<u>300</u>	<u>1,000</u>
個別学力検査(第2次試験)		—	—	300	<u>600</u> [300×2科目]	<u>200</u>	<u>1,100</u>
合計		—	—	<u>700</u>	<u>900</u>	500	2,100

入学者選抜における変更点

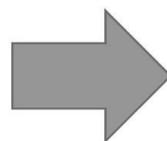
□ 理学部 一般選抜後期日程の導入

☞ 34 頁

➢ 理学部で一般選抜 後期日程を新たに導入し、選抜区分別募集人員を変更します。

2022 年度入試まで

選抜区分		募集人員
一般選抜〔前期日程〕	A 方式	45 名
	B 方式	25 名
<u>一般選抜〔後期日程〕</u>		—
公募制学校推薦型選抜		15 名
指定校制学校推薦型選抜		35 名
総合型選抜		若干名
海外帰国生特別選抜		若干名
国際バカロレア特別選抜		若干名
科学オリンピック特別選抜		若干名
外国人留学生特別選抜	第1期	若干名
	第2期	若干名
社会人特別選抜		若干名
合計		120 名



2023 年度入試から

募集人員
45 名
20 名
10 名
10 名
35 名
若干名
120 名

□ データサイエンス学部 一般選抜前期日程における出題教科・科目の変更

☞ 28 頁

➢ 一般選抜 前期日程 個別学力検査(第2次試験)の出題教科・科目について、新たに「外国語」を追加します。

○ 変更前(2022 年度入試まで)

個別学力検査(第2次試験)	
教科	科目等
数学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B 〔必須〕(数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B)から2題 〔選択〕(数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B)、(数学Ⅲ)、 (確率分布と統計的な推測)から1題
総合問題	図表データ、文章等の情報を与え、それに基づいた論説能力等を問う



● 変更後(2023 年度入試から)

個別学力検査(第2次試験)	
教科	科目等
数学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B 〔必須〕(数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B)から2題 〔選択〕(数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B)、(数学Ⅲ)、 (確率分布と統計的な推測)から1題
総合問題	図表データ、文章等の情報を与え、それに基づいた論説能力等を問う
外国語(英語)	『コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・ 英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ』(必須)

入学者選抜における変更点

□ データサイエンス学部一般選抜前期日程 配点の変更

☞ 28 頁

➢ 一般選抜 前期日程の配点を以下の通り変更します。

○変更前(2022 年度入試まで)

教科 試験区分	国語	数学	地歴・公民	理科	外国語	総合問題	合計点
大学入学共通テスト	200	300	300	500	—	—	1,300
個別学力検査(第2次試験)	—	400	—	—	—	300	700
合 計	200	700	300	500	300	—	2,000



変更点

●変更後(2023 年度入試から) ※大学入学共通テスト各教科の配点換算方法は 28 頁参照

教科 試験区分	国語	数学	地歴・公民	理科	外国語	総合問題	合計点
大学入学共通テスト	200	300	300	300	—	—	1,100
個別学力検査(第2次試験)	—	400	—	—	200	300	900
合 計	200	700	300	500	300	—	2,000

□ 国際商学部 海外帰国生特別選抜における出願要件の変更

☞ 48 頁

国際商学部の海外帰国生特別選抜では、従前からの英語資格に関する要件に加え、SAT のスコア(レベル不問、旧 Subject Tests は除く)または数学検定準2級以上の資格が必要になります(いずれも 2020 年 4 月以降に受検したもの)。

□ 医学部医学科 募集人員の変更

☞ 40 頁

●変更前(2022 年度入試まで)

	特別公募制学校推薦型選抜		国際バカロレア 特別選抜	一般選抜	計
	県内高校	県外高校			
一般枠	—	—	2名	58名	60名
地域医療枠	10名	5名	—	10名	25名
指定診療科枠	2名	1名	—	2名	5名
計	12名	6名	2名	70名	90名



●変更後(2023 年度入試から)

	特別公募制学校推薦型選抜		国際バカロレア 特別選抜	一般選抜	計
	県内高校	県外高校			
一般枠	—	—	2名	58名	60名
地域医療枠	10名	6名	—	9名	25名
指定診療科枠*	2名	1名	—	2名	5名
計	12名	7名	2名	69名	90名

*神奈川県指定診療科枠の継続については、今後、文部科学省の認可を受ける必要があるため、詳細については、必ず学生募集要項で確認してください。

入学者選抜における変更点

□ 医学部医学科 特別公募制学校推薦型選抜 英語資格水準の引き上げ

☞ 40 頁

出願要件である英語資格の基準を以下の通りに引き上げます(いずれも 2020 年 4 月以降に受検したもの)。

変更前 (2022 年度入試まで)	TOEFL-PBT 460(iBT 48)以上、TOEIC(L&R)500 以上、英検 2 級以上、GTEC(検定版・CBT)1000 以上、または IELTS(Academic Module)4.5 以上
変更後 (2023 年度入試から)	<u>TOEFL-PBT 500(iBT 61)以上、TOEIC(L&R)600 以上、英検準 1 級以上、GTEC(検定版・CBT)1140 以上、</u> または IELTS(Academic Module)5.0 以上

□ 医学部看護学科 特別公募制学校推薦型選抜の導入

☞ 42 頁

➢ 医学部看護学科で特別公募制学校推薦型選抜を新たに導入し、選抜区分別募集人員を変更します。

選抜区分	募集人員
一般選抜〔前期日程〕	65名
特別公募制学校推薦型選抜	—
指定校制学校推薦型選抜	35名
国際バカロレア特別選抜	若干名
計	100名

募集人員
<u>55名</u>
<u>5名</u>
<u>40名</u>
若干名
100名

【看護学科 特別公募制学校推薦型選抜】

●出願資格

次に掲げる基準をいずれも満たす者で、校長が推薦する者

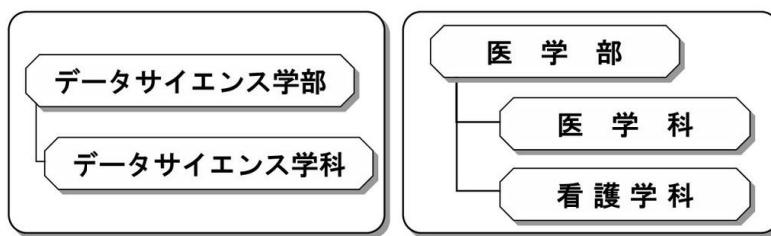
- ① 高等学校（中等教育学校・文部科学大臣認定在外教育施設含む）を 2022（令和 4）年 3 月に卒業した者もしくは 2023（令和 5）年 3 月卒業見込みの者
- ② 本学への入学を強く希望し、合格した場合は入学することを確約できる者
- ③ 下記に定める資格のいずれかのスコア・級を有し、公式な成績証明書を提出できる者

<2020 年 4 月以降に受検した英語資格に限ります。TOEFL-ITP、TOEIC-IP は認められません>

TOEFL-PBT 460(iBT 48)以上、TOEIC(L&R)500 以上、英検 2 級以上、
GTEC(検定版・CBT)1000 以上、または IELTS(Academic Module)4.5 以上

	試験日	選考方法	配点
第 1 次選考	—	出願者数が募集人員の約 8 倍を超えた場合のみ、 全体の評点平均値（満点 5 点）と英語資格得点（満点 5 点）による 書類審査を行う	(10 点)
第 2 次選考	11 月 19 日(土)	面接審査	200 点
第 3 次選考	大学入学共通 テスト	2023（令和 5）年度大学入学共通テストで指定教科・科目を受験	500 点
最終合否 判定基準	—	第 2 次選考の成績および大学入学共通テストの成績の合計点により最終合格者を決定する	計 700 点

◆ 学部構成 ◆



◆ 2023(令和5)年度 入試制度・募集人員 ◆

		一般選抜			特別選抜								
		一般選抜 〔前期日程〕	公募制 半校推薦型	指定控制 半校推薦型	特公募制 半校推薦型	統合型選抜	海外留学生 特別選抜	国際バハローブ 特別選抜	科学アドミッション 特別選抜	外国人留学生 特別選抜	外國人留学生 特別選抜(※2名募集含む)	社会人特別選抜	(計)
国際教養学部	国際教養学科	前 160名	A方式 105名 B方式 55名	30名	55名	—	25名	若干名	若干名	—	若干名	若干名	270名
	計	160名		30名	55名	—	25名	若干名	若干名	—	若干名	若干名	270名
国際商学部	国際商学科	前 190名	A方式 130名 B方式 60名	15名	50名	—	5名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	260名
	計	190名		15名	50名	—	5名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	260名
理学部	理学科	前 65名 後 10名	A方式 45名 B方式 20名	10名	35名	—	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	120名
	計	75名		10名	35名	—	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	120名
データサイエンス学部	データサイエンス学科	前 40名 後 5名		—	10名	—	5名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	60名
	計	45名		—	10名	—	5名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	60名
医学部	医学科	前 69名	一般 58名 地域 9名 指定※ 2名	—	—	東内 地域 10名 指定※ 2名 東外 地域 6名 指定※ 1名	—	—	一般 2名	—	—	—	90名
	看護学科	前 55名		—	40名	5名	—	—	若干名	—	—	—	100名
	計	124名		—	40名	24名	—	—	2名	—	—	—	190名
大学	合計	594名		55名	190名	24名	35名	若干名	2名	若干名	若干名	若干名	900名

(医学部医学科募集枠) 一般:一般枠 地域:地域医療枠 指定:神奈川県指定診療科枠 ※神奈川県指定診療科枠の募集人員については、臨時定員継続認可後の予定数

入試日程・概要

■ 2023(令和5)年度 入試日程・概要

一般選抜

区分	学部・学科	方式	募集人員	■入試日程							
				出願期間 【郵送必着】	試験日	合格発表日	入学手続日				
〔前期日程〕	国際教養学部	A	105	2023年 1月23日(月) ～2月3日(金)	2023年 2月25日(土)	2023年 3月10日(金)	2023年 3月15日(水)				
		B	55								
	国際商学部	A	130								
		B	60								
	理 学 部	A	45		2023年 2月25日(土) 2月26日(日)	2023年 3月10日(金)	2023年 3月15日(水)				
		B	20								
	データサイエンス学部		40								
	医学部	医 学 科	69※								
		看 護 学 科	55								

区分	学 部	募集人員	■入試日程			
			出願期間 【郵送必着】	試験日	合格発表日	入学手續日
〔後期日程〕	理 学 部	10	2023年 1月23日(月) ～2月3日(金)	2023年 3月12日(日)	2023年 3月20日(月)	2023年 3月27日(月)
	データサイエンス学部	5				

※一般選抜の詳細につきましては 20 頁～35 頁を確認してください。

■選抜方法 【上段:大学入学共通テスト配点／下段:個別学力検査(第2次試験)配点】											
国語	地歴 公民	数学	理科	外国語	論文	小論文	総合 問題	面接	計	総計	備考(教科・科目等)
200	200	200	100	300	—	—	—	—	1,000	1,500	5(6)教科7(8)科目
—	—	—	—	300	—	200	—	—	500		
(200)	(200)	(200)	—	300	—	—	—	—	700	1,200	3教科3科目
—	—	—	—	300	—	200	—	—	500		
200	200	200	100	300	—	—	—	—	1,000	1,500	5(6)教科7(8)科目
—	—	—	—	300	—	200	—	—	500		
(200)	(200)	(200)	—	300	—	—	—	—	700	1,200	3教科3科目
—	—	—	—	300	—	200	—	—	500		
200	100	200	200	300	—	—	—	—	1,000	2,100	5教科7科目
—	—	300	600	200	—	—	—	—	1,100		
—	—	400	300	300	—	—	—	—	1,000	2,100	3教科5科目
—	—	300	600	200	—	—	—	—	1,100		
200	(300)	300	(300)	300	—	—	—	—	1,100	2,000	4(5)教科6(7)科目
—	—	400	—	200	—	—	300	—	900		
200	100	200	200	300	—	—	—	—	1,000	2,400	5教科7科目
—	—	400	600	400	—	*	—	*	1,400		*段階評価
200	100	(100) (200)	(200) (100)	400	—	—	—	—	1,000	1,300	5教科6(7)科目
—	—	—	—	—	300	—	—	*	300		*段階評価

※神奈川県指定診療科枠の継続については、今後、文部科学省の認可を受ける必要があるため、詳細については、必ず学生募集要項で確認してください。

■選抜方法 【上段:大学入学共通テスト配点／下段:個別学力検査(第2次試験)配点】											
国語	地歴 公民	数学	理科	外国語	論文	小論文	総合 問題	面接	計	総計	備考(教科・科目等)
50	50	300	400	200	—	—	—	—	1,000	1,200	5教科7科目
—	—	—	—	—	—	—	—	200	200		
200	(300)	400	(300)	400	—	—	—	—	1,300	1,500	4(5)教科6(7)科目
—	—	—	—	—	—	—	—	200	200		

入試日程・概要

■ 2023(令和5)年度 入試日程・概要

特別選抜

『大学入学共通テストを課さない』

区分	学部・学科	募集人員	■入試日程		
			出願期間 【郵送必着】	選考日	合格発表日
指定校制 学校推薦型選抜	国際教養学部	55	2022年 11月1日(火) ~11月4日(金)	2022年 11月19日(土)	2022年 12月1日(木)
	国際Commerce学部	50			
	理 学 部	35			
	データサイエンス学部	10			
	医学部看護学科	40			
総合型選抜	国際教養学部	25	2022年 9月1日(木) ~9月5日(月)	1次 書類審査 2次	1次 9月30日(金) 2次 11月1日(火)
	国際Commerce学部	5			
	理 学 部	若干名		10月15日(土)	
海外帰国生 特別選抜	国際教養学部	若干名	2022年 9月6日(火) ~9月9日(金)	2022年 10月1日(土)	2022年 10月21日(金)
	国際Commerce学部	若干名			
	理 学 部	若干名			
	データサイエンス学部	若干名			
科学オリンピック 特別選抜	国際Commerce学部	若干名	2022年 9月6日(火) ~9月9日(金)	2022年 10月1日(土)	2022年 10月21日(金)
	理 学 部	若干名			
	データサイエンス学部	若干名			
社会人 特別選抜	国際教養学部	若干名	2022年 10月21日(金)	(該当者のみ)*6 暫定結果 10月21日(金) 最終結果 2023年 1月6日(金)	2022年 10月21日(金)
	国際Commerce学部	若干名			
	理 学 部	若干名			
	データサイエンス学部	若干名			
外国人留学生 特別選抜	国際教養学部	若干名	2023年 1月23日(月) ~2月1日(水)	2023年 2月25日(土)	2023年 3月10日(金)
	国際Commerce学部	若干名			
	理 学 部	若干名			
	データサイエンス学部	若干名			
外国人留学生 特別選抜 <第2期募集>	国際教養学部	若干名	2023年 1月23日(月) ~2月1日(水)	2023年 2月25日(土)	2023年 3月10日(金)
	国際Commerce学部	若干名			
	理 学 部	若干名			

入試日程・概要

※特別選抜の詳細につきましては36頁～58頁を確認してください。
※英語資格は2020年4月以降に受検したものに限ります。

入学手続日	■選考方法		■英語資格【出願時に下記のスコア・級以上の公式な証明書を提出】			
	科目等		TOEFL-PBT (iBT)	TOEIC (L&R)	GTEC (検定版・CBT)	英検
2022年 12月16日(金)	書類審査および面接	460(48)	500	1000	2級	4.5
		460(48)	500	1000	2級	4.5
		460(48)	500	1000	2級	4.5
		460(48)	500	1000	2級	4.5
		460(48)	500	1000	2級	4.5
2022年 12月16日(金) (該当者のみ) 2023年 *6 1月20日(金)	【国際教養学部】 【理学部】 小論文および面接	460(48) 1次	500 *1 600	1000 *1 1140	2級 *1 準1級	4.5 5.0
		460(48) 2次	500 *2 600	1000 *2 1140	2級 *2 準1級	4.5 5.0
		460(48) 面接審査	500 *3 600	1000 *3 1140	2級 *3 準1級	4.5 5.0
		(76)	—	—	—	5.5
		500(61) *4	600 *4	1140 *4	準1級 *4	5.0 *4
2022年 12月16日(金) (該当者のみ) 2023年 *6 1月20日(金)	【国際商業学部】 【データサイエンス学部】 総合問題および面接	500(61)	600	1140	準1級	5.0
		500(61)	600	1140	準1級	5.0
		500(61)	600	1140	準1級	5.0
		500(61)	600	1140	準1級	5.0
		500(61)	600	1140	準1級	5.0
2023年 3月15日(水)	【国際教養学部】 【国際商業学部】 小論文および面接 【理学部】 理科および面接	480(54)	550	1070	2級 (CSE2200)	5.0
		480(54) *5	550 *5 600	1070 *5 1140	2級 *5 (CSE2200) 準1級	5.0 5.0
		480(54)	550	1070	2級 (CSE2200)	5.0
		500(61)	600	—	準1級	5.0
		500(61)	600	—	準1級	5.0
		500(61)	600	—	準1級	5.0
		500(61)	600	1140	準1級	5.0
		500(61)	600	1140	準1級	5.0
		500(61)	600	1140	準1級	5.0
		480(54)	550	1070	2級 (CSE2200)	5.0
		500(61)	600	1140	準1級	5.0
		500(61)	600	1140	準1級	5.0
		500(61)	600	1140	準1級	5.0

入試日程／概要

*1: 全体の評定平均値が4.3以上の現役・既卒1年目の者の英語資格は上段、それ以外は下段。

*2: 所定の数学（商業含む）4科目履修および全体の評定平均値が4.0以上の現役・既卒1年目の者、または、日本商工会議所簿記検定（第155回以降）2級以上取得者の資格は上段。それら以外は下段。

*3: 全体の評定平均値が4.0以上の現役・既卒1年目の者の英語資格は上段、それ以外は下段。

*4: SAT（スコア不問）または数学検定準2級以上に加え、各種記載のスコア。

*5: 2種類のコンテストで平均点（数学はBランク）以上の成績を修めた者は上段、1種類のコンテストで平均点（数学はBランク）以上の成績を修めた者は下段。

*6: 外国人留学生特別選抜の出願資格・要件（54頁参照）のなかで（④・B）に該当する者。

入試日程・概要

特別選抜

《大学入学共通テストを課さない》

区分	学部・学科	募集人員	■入試日程			
			出願期間 【郵送必着】	選考日	合格発表日	入学手続日
国際バカロレア 特別選抜	医学部 医学科	2	2022年 10月27日(木) ~10月31日(月)	1次 書類審査 2次 12月3日(土) 3次 書類審査	1次 11月15日(火) 2次 12月20日(火) 3次 1月20日(金)	2023年 2月20日(月)
	医学部 看護学科	若干名	2022年 11月1日(火) ~11月4日(金)	2022年 11月19日(土)	2022年 12月1日(木)	

特別選抜

《大学入学共通テストを課す》

区分	学部・学科	募集人員	■入試日程			
			出願期間 【郵送必着】	選考日	合格発表日	入学手続日
公募制 学校推薦型選抜	国際教養学部	30	2023年 1月10日(火) ~1月20日(金)	大学入学共通テスト	2023年 2月14日(火)	2023年 2月20日(月)
	国際商学部	15				
総合型選抜	データ サイエンス学部	5	2022年 10月11日(火) ~10月13日(木)	1次 書類審査 2次 11月19日(土) 3次 大学入学共通テスト	1次 11月4日(金) 2次 12月1日(木) 3次 2月14日(火)	2023年 2月20日(月)
				1次 書類審査 2次 12月3日(土) 3次 大学入学共通テスト	1次 11月15日(火) 2次 12月20日(火) 3次 2月14日(火)	
特別公募制 学校推薦型選抜	医学部 医学科	県内 12 県外 7 <small>*7 *8</small>	2022年 11月1日(火) ~11月4日(金)	1次 書類審査 2次 11月19日(土) 3次 大学入学共通テスト	1次 11月11日(金) 2次 12月1日(木) 3次 2月14日(火)	2023年 2月20日(月)
	医学部 看護学科	5		1次 書類審査 2次 11月19日(土) 3次 大学入学共通テスト	1次 11月15日(火) 2次 12月20日(火) 3次 2月14日(火)	

入試日程・概要

※英語資格は2020年4月以降に受検したものに限ります。

■選考方法		■英語資格【出願時に下記のスコア・級以上の公式な証明書を提出】				
科目等		TOEFL-PBT (iBT)	TOEIC (L&R)	GTEC (検定版・CBT)	英検	IELTS (Academic Module)
1次 書類審査						
	2次 面接審査	(80)	—	—	—	6.0
	3次 書類審査					
面接審査		500(61)	600	1140	準1級	5.0

※英語資格は2020年4月以降に受検したものに限ります。

■選考方法		■大学入学共通テスト配点						
科目等		国語	地歴 公民	数学	理科	外国語	計	教科・科目数
大学入学共通テスト および 書類審査	200	200	200	100	300	1,000	5(6)教科 7(8)科目	
	200	200	200	100	300	1,000	5(6)教科 7(8)科目	
	200	100	200	200	300	1,000	5教科 7科目	
■英語資格【出願時に下記のスコア・級以上の公式な証明書を提出】								
1次 書類審査	TOEFL-PBT (iBT)	TOEIC (L&R)	GTEC (検定版・CBT)	英検	IELTS (Academic Module)			
	460(48)	500	1000	2級	4.5			
	国語	地歴 公民	数学	理科	外国語	計	教科・科目数	
大学入学共通テスト	100	(100)	200	(100)	200	600	4(5)教科 6(7)科目	
■英語資格【出願時に下記のスコア・級以上の公式な証明書を提出】								
TOEFL-PBT (iBT)	TOEIC (L&R)	GTEC (検定版・CBT)	英検	IELTS (Academic Module)				
1次 書類審査	500(61)	600	1140	準1級	5.0			
■大学入学共通テスト配点								
国語	地歴 公民	数学	理科	外国語	計	教科・科目数		
2次 面接審査	200	100	200	200	300	1,000	5教科 7科目	
■英語資格【出願時に下記のスコア・級以上の公式な証明書を提出】								
TOEFL-PBT (iBT)	TOEIC (L&R)	GTEC (検定版・CBT)	英検	IELTS (Academic Module)				
3次 大学入学共通テスト	460(48)	500	1000	2級	4.5			
■大学入学共通テスト配点								
国語	地歴 公民	数学	理科	外国語	計	教科・科目数		
1次 書類審査	100	50	50or100	100or50	200	500	5教科 6(7)科目	

*7：医学部医学科特別公募制学校推薦型選抜の募集枠内訳

県内高校：地域医療枠 10名、指定診療科枠 2名

県外高校：地域医療枠 6名、指定診療科枠 1名

*8：神奈川県指定診療科枠の継続については、今後、文部科学省の認可を受ける必要があるため、詳細については、必ず学生募集要項で確認してください。

一般選抜 前期日程

一般選抜

前期日程

募集人員

学部	学科	募集人員
国際教養学部	国際教養学科	A方式 105名 B方式 55名
国際商学部	国際商学科	A方式 130名 B方式 60名
理学部	理学科	A方式 45名 B方式 20名
データサイエンス学部	データサイエンス学科	40名
医学部	医学科	69名※
	看護学科	55名
	計	124名
合計		579名

※医学部医学科募集人員の内訳

一般枠 58名、地域医療枠 9名、神奈川県指定診療科枠 2名を合わせた人数

※神奈川県指定診療科枠の継続については、今後、文部科学省の認可を受ける必要があるため、詳細については、必ず学生募集要項で確認してください。(3つの枠の内容については、29頁～31頁参照)

一般選抜

日 程

出願期間【郵送必着】

2023年 1月23日(月) ~ 2月3日(金)

個別学力検査(第2次試験)実施日

合格発表日

入学手続日

国際教養学部	国際教養学科	2023年 2月25日(土)	2023年 3月10日(金)	2023年 3月15日(水)
国際商学部	国際商学科			
理学部	理学科	2023年 2月25日(土) 2月26日(日)	2023年 3月10日(金)	2023年 3月15日(水)
データサイエンス学部	データサイエンス学科			
医学部	医学科	2023年 2月25日(土) 2月26日(日)	2023年 3月10日(金)	2023年 3月15日(水)
	看護学科			

※医学部医学科の試験実施教科等

2月25日

理科／数学／外国語

2月26日

小論文／面接

試験場

横浜市立大学 金沢八景キャンパス

出願資格

2023（令和5）年度大学入学共通テストのうち、本学が指定する教科・科目をすべて受験した者とします。（22頁～32頁の「大学入学共通テストの指定教科・科目等」を参照）

◆本学において、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があることを認定する個別の入学資格審査を希望する者は、2022年9月2日（金）までに横浜市立大学アドミッションズセンターへ申し出てください。

《障害のある者等の出願について》

受験上および修学上の配慮を必要とする可能性がある入学志願者は、あらかじめ本学と事前相談を行い、その事前相談結果を出願書類に添付する必要があります。該当者は、本学アドミッションズセンター（入学試験事務室）より事前相談申請書の交付を受け、この申請書に配慮の内容・程度等を証明する書類、その他本学が指示する書類等を添えて、2022年12月16日（金）までに申請してください。

選抜方法

2段階選抜【医学部医学科のみ】

以下に定める2023（令和5）年度大学入学共通テストの成績および志願倍率により、第1段階選抜を行います。

学部	学科	大学入学共通テストの 配点の合計点	倍率（人数）
医学部	医学科	原則として750点以上	約3倍（207人程度）

※大学入学共通テストで必要な教科科目を受験していないかった場合は、当然に不合格となります。

※750点以上の志願者が207人に満たない場合は、志願者全体の大学入学共通テストの得点状況等により、750点未満でも合格となる場合があります。

一般選抜

最終合格者の決定

大学入学共通テストの成績、個別学力検査（第2次試験）の成績を総合的に判断し、各学部・学科で定める合否判定基準に従い、最終合格者を決定します。

国際教養学部

□ 募集人員

学 部	学 科	募集人員		
		A方式	B方式	計
国際教養学部	国際教養学科	105名	55名	160名

□ 大学入学共通テストの指定教科・科目等

方 式	教 科	科 目	教科科目数
A方式 注◆	国 語	『国語』(古文・漢文含む)(必須)	1
	地 歴 公 民 ※1	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から2科目	2
	数 学 ※2	『数学I・数学A』(必須)	1
		『数学II・数学B』『簿記・会計』『情報関係基礎』から1科目	1
	理 科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」「基礎を付した科目」から2科目選択または「基礎を付していない科目」から1科目選択	1 (2)
	外 国 語	『英語』(リスニングを含む)(必須)	1
B方式 注◇	国 語	『国語』(古文・漢文含む)	2
	地 歴 公 民	「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から1科目	
	数 学 ※2	『数学I・数学A』『数学II・数学B』『簿記・会計』『情報関係基礎』から1科目	
		外 国 語	『英語』(リスニングを含む)(必須)

(注) ◆◇『英語』でリスニングを受けなかった場合、または受験すべき教科・科目を受験していない場合は、出願資格がありませんので注意してください。

◆ 理科で「基礎を付していない科目」を2科目受験した場合は第1解答科目的成績を採用します。

◆ 理科で「基礎を付した科目」2科目に加え「基礎を付していない科目」1科目の合計3科目を受験した場合は、「基礎を付した科目」2科目の合計点と「基礎を付していない科目」1科目の得点のうち高得点の成績を採用します。

◇ 外国語に加えて、国語、地歴・公民、数学のうち2教科を受験してください。

◇ 国語、地歴・公民、数学の3教科を受験した場合は、高得点の2教科の成績を採用します。

◇ 数学で2科目を受験した場合は、高得点の1科目の成績を採用の対象とします。

◇ 地歴・公民で2科目を受験した場合は、第1解答科目的成績を採用の対象とします。

※1 同一名称を含む科目の組み合わせで2科目を選択解答することはできません。

※2 『簿記・会計』『情報関係基礎』を選択解答できる者は、高等学校または中等教育学校において、これらの科目を履修した者および文部科学省の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了(見込み)の者に限ります。

□ 個別学力検査(第2次試験)の出題科目等

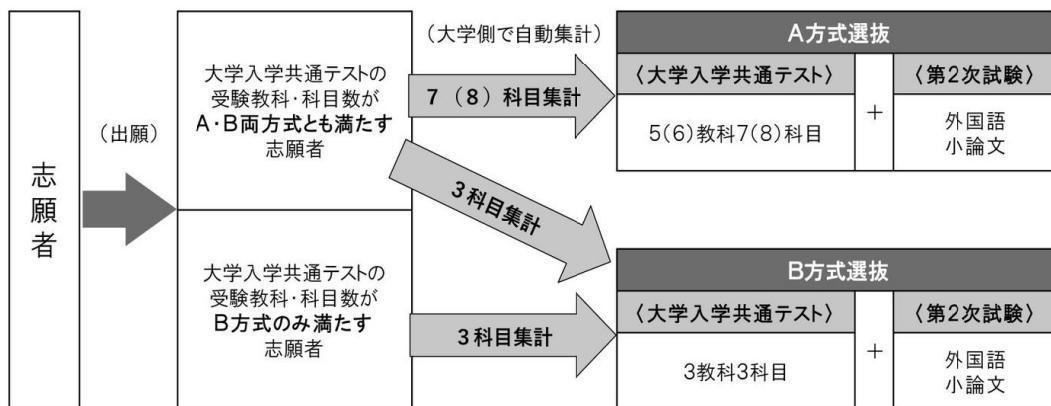
■ A方式・B方式共通

教科等	時 間	科 目・内 容 等
外 国 語	90分	『コミュニケーション英語I・コミュニケーション英語II・コミュニケーション英語III・英語表現I・英語表現II』
小論文	60分	人文科学・社会科学分野に関する課題を提示し、問題意識、理解力、表現力、論理的思考力などを総合的に評価します。

(注) すべての科目を受験していない場合は、審査の対象になりません。

□ 出願に際しての留意点・出願から選抜までの流れ

○出願時において方式（A方式・B方式）を選択する必要はありません。



□ 配点・審査基準および合否判定基準

最終合否判定

- 次表の大学入学共通テストの配点、個別学力検査(第2次試験)の配点の合計得点を審査基準とします。
- A方式・B方式それぞれの定める大学入学共通テスト科目を両方式とも満たしている場合、両方式の審査の対象となります。
- 合否判定は、方式ごとに合計得点の高い者から順に合格とします。ただし、両方式とも合格対象となつた場合は、どちらか一方の方式の合格者として発表されます。

A方式

教科 試験区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	小論文	合計点
大学入学 共通テスト	200	200 [100×2科目]	200 [100×2科目]	100 [50×2科目] または [100×1科目]	300	—	1,000
個別学力検査 (第2次試験)	—	—	—	—	300	200	500
合計	200	200	200	100	600	200	1,500

(注) 大学入学共通テスト配点換算方法
外国語(英語): [リーディング(100点満点)×2.4倍] + [リスニング(100点満点)×0.6倍] = 300点

B方式

教科 試験区分	国語	地歴・公民	数学	外国語	小論文	合計点
大学入学共通テスト	(200)	(200)	(200)	300	—	700
個別学力検査(第2次試験)	—	—	—	300	200	500
合計	400 得点の高い2教科または受験した2教科を採用 地歴・公民2科目受験者は第1解答科目を対象とする			600	200	1,200

(注) 大学入学共通テスト配点換算方法
地歴・公民 : 100点満点×2倍 = 200点
数学 : 100点満点×2倍 = 200点
外国語(英語) : [リーディング(100点満点)×2.4倍] + [リスニング(100点満点)×0.6倍] = 300点

国際商学部

□ 募集人員

学 部	学 科	募集人員		
		A方式	B方式	計
国際商学部	国際商学科	130名	60名	190名

□ 大学入学共通テストの指定教科・科目等

方 式	教 科	科 目	教科科目数
A 方式 注◆	国 語	『国語』(古文・漢文含む)(必須)	1
	地 歴 公 民 ※1	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から2科目	2
	数 学 ※2	『数学I・数学A』(必須)	1
		『数学II・数学B』『簿記・会計』『情報関係基礎』から1科目	1
	理 科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」「基礎を付した科目」から2科目選択または「基礎を付していない科目」から1科目選択	1 (2)
	外 国 語	『英語』(リスニングを含む)(必須)	1
B 方式 注◇	国 語	『国語』(古文・漢文含む)	2
	地 歴 公 民	「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から1科目	
	数 学 ※2	『数学I・数学A』『数学II・数学B』『簿記・会計』『情報関係基礎』から1科目	
		『英語』(リスニングを含む)(必須)	1

(注) ◆◇『英語』でリスニングを受けなかった場合、または受験すべき教科・科目を受験していない場合は、出願資格がありませんので注意してください。

- ◆ 理科で「基礎を付していない科目」を2科目受験した場合は第1解答科目の成績を採用します。
- ◆ 理科で「基礎を付した科目」2科目に加え「基礎を付していない科目」1科目の合計3科目を受験した場合は、「基礎を付した科目」2科目の合計点と「基礎を付していない科目」1科目の得点のうち高得点の成績を採用します。
- ◇ 外国語に加えて、国語、地歴・公民、数学のうち2教科を受験してください。
- ◇ 国語、地歴・公民、数学の3教科を受験した場合は、高得点の2教科の成績を採用します。
- ◇ 数学で2科目を受験した場合は、高得点の1科目の成績を採用の対象とします。
- ◇ 地歴・公民で2科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を採用の対象とします。

※1 同一名称を含む科目の組み合わせで2科目を選択解答することはできません。

※2 『簿記・会計』『情報関係基礎』を選択解答できる者は、高等学校または中等教育学校において、これらの科目を履修した者および文部科学省の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了(見込み)の者に限ります。

□ 個別学力検査(第2次試験)の出題科目等

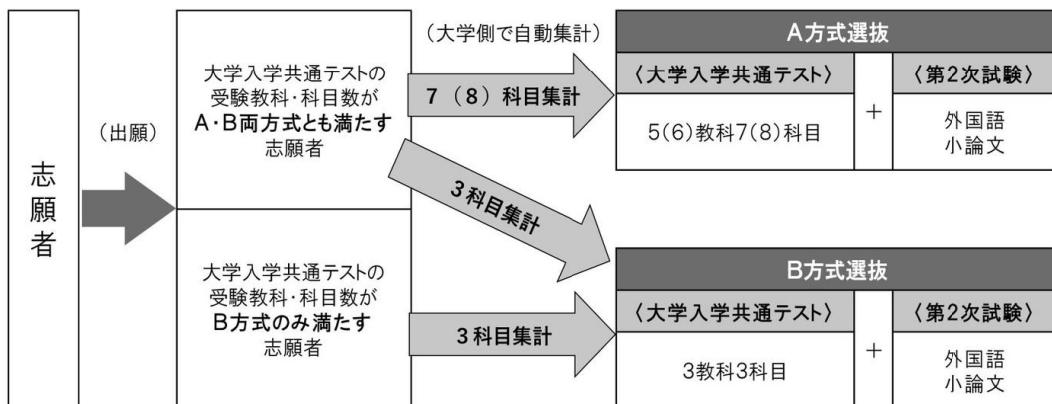
■ A方式・B方式共通

教科等	時 間	科 目・内 容 等
外国語	60分	『コミュニケーション英語I・コミュニケーション英語II・コミュニケーション英語III・英語表現I・英語表現II』
小論文	60分	社会科学分野に関する課題を提示し、問題意識、理解力、表現力、論理的思考力を総合的に評価します。

(注) すべての科目を受験していない場合は、審査の対象になりません。

□ 出願に際しての留意点・出願から選抜までの流れ

○出願時において方式（A方式・B方式）を選択する必要はありません。



□ 配点・審査基準および合否判定基準

最終合否判定

- 次表の大学入学共通テストの配点、個別学力検査(第2次試験)の配点の合計得点を審査基準とします。
- A方式・B方式それぞれの定める大学入学共通テスト科目を両方式とも満たしている場合、両方式の審査の対象となります。
- 合否判定は、方式ごとに合計得点の高い者から順に合格とします。ただし、両方式とも合格対象となつた場合は、どちらか一方の方式の合格者として発表されます。

■ A方式

教科 試験区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	小論文	合計点
大学入学共通テスト	200	200 [100×2科目]	200 [100×2科目]	100 [50×2科目] または [100×1科目]	300	—	1,000
個別学力検査(第2次試験)	—	—	—	—	300	200	500
合計	200	200	200	100	600	200	1,500

(注) 大学入学共通テスト配点換算方法
外国語(英語): [リーディング(100点満点) × 2.4倍] + [リスニング(100点満点) × 0.6倍] = 300点

■ B方式

教科 試験区分	国語	地歴・公民	数学	外国語	小論文	合計点
大学入学共通テスト	(200)	(200)	(200)	300	—	700
個別学力検査(第2次試験)	—	—	—	300	200	500
合計	400 得点の高い2教科または受験した2教科を採用 地歴・公民2科目受験者は第1解答科目を対象とする			600	200	1,200

(注) 大学入学共通テスト配点換算方法
地歴・公民 : 100点満点 × 2倍 = 200点
数学 : 100点満点 × 2倍 = 200点
外国語(英語) : [リーディング(100点満点) × 2.4倍] + [リスニング(100点満点) × 0.6倍] = 300点

理学部

□ 募集人員

学 部	学 科	募集人員		
		A方式	B方式	計
理 学 部	理 学 科	45名	20名	65名

□ 大学入学共通テストの指定教科・科目等

方 式	教 科	科 目	教科科目数
A方式 注◆	国 語	『国語』(古文・漢文含む)(必須)	1
	地 歴 公 民 ※1	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」 『倫理、政治・経済』から1科目	1
	数 学	『数学I・数学A』と『数学II・数学B』の2科目(必須)	2
	理 科	「物理」「化学」「生物」から2科目	2
	外 国 語	『英語』(リスニングを含む)(必須)	1
B方式 注◇	数 学	『数学I・数学A』と『数学II・数学B』の2科目(必須)	2
	理 科	「物理」「化学」「生物」から2科目	2
	外 国 語	『英語』(リスニングを含む)(必須)	1

(注) ◆◇『英語』でリスニングを受けなかった場合、または受験すべき教科・科目を受験していない場合は、出願資格がありませんので注意してください。

※1 地歴・公民で2科目受験した場合は第1解答科目の成績を採用します。なお、同一名称を含む科目の組み合わせで2科目を選択解答することはできません。

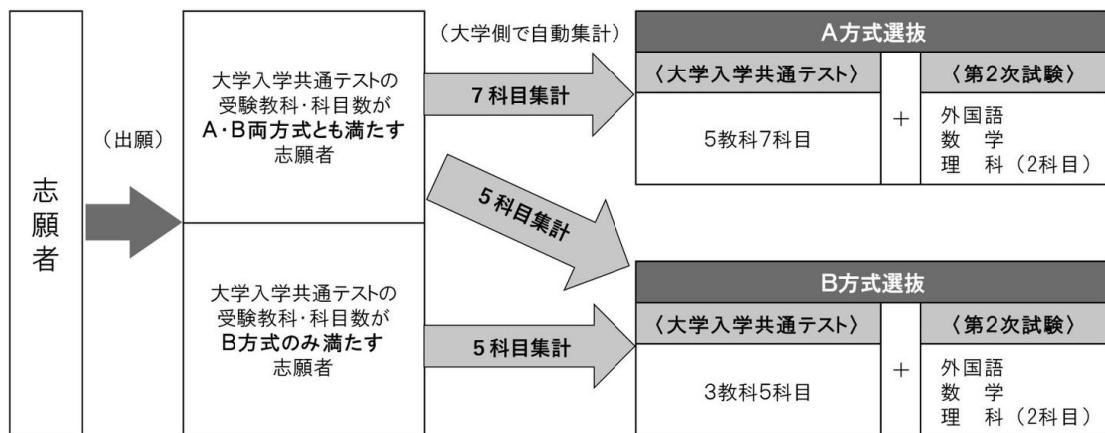
□ 個別学力検査(第2次試験)の出題科目等

方 式	教 科	時 間	科 目・内 容 等
A方式 B方式	外 国 語	90分	『コミュニケーション英語I・コミュニケーション英語II・コミュニケーション英語III・英語表現I・英語表現II』(必須)
	数 学	120分	『数学I・数学II・数学III・数学A・数学B』(必須)
	理 科	180分	『物理基礎・物理』、『化学基礎・化学』、『生物基礎・生物』から2科目選択

(注) ◆ 数学I・数学II・数学III・数学Aの出題範囲は全範囲です。
◆ 数学Bの出題範囲は、数列、ベクトルです。
◆ 『物理基礎・物理』の出題範囲は全範囲です。
◆ 『化学基礎・化学』の出題範囲は全範囲です。
◆ 『生物基礎・生物』の出題範囲は全範囲です。
◆ 必須科目および選択科目のすべてを受験していない場合は、審査の対象になりません。

□ 出願に際しての留意点・出願から選抜までの流れ

○出願時において方式（A方式・B方式）を選択する必要はありません。



□ 配点・審査基準および合否判定基準

最終合否判定

- 次表の大学入学共通テストの配点、個別学力検査(第2次試験)の配点の合計得点を審査基準とします。
- A方式・B方式それぞれの定める大学入学共通テスト科目を両方式とも満たしている場合、両方式の審査の対象となります。
- 合否判定は、方式ごとに合計得点の高い者から順に合格とします。ただし、両方式とも合格対象となつた場合は、どちらか一方の方式の合格者として発表されます。

■ A方式

試験区分	教科	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	合計点
大学入学共通テスト		200	100	200 [100×2科目]	200 [100×2科目]	300	1,000
個別学力検査(第2次試験)		—	—	300	600 [300×2科目]	200	1,100
合計		200	100	500	800	500	2,100

(注) 大学入学共通テスト配点換算方法

外国語(英語):[リーディング(100点満点)×2.4倍]+[リスニング(100点満点)]×0.6倍=300点

■ B方式

試験区分	教科	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	合計点
大学入学共通テスト		—	—	400 [200×2科目]	300 [150×2科目]	300	1,000
個別学力検査(第2次試験)		—	—	300	600 [300×2科目]	200	1,100
合計		—	—	700	900	500	2,100

(注) 大学入学共通テスト配点換算方法

外国語(英語):[リーディング(100点満点)×2.4倍]+[リスニング(100点満点)]×0.6倍=300点

数学 : [『数学Ⅰ・数学A』(100点満点)+『数学Ⅱ・数学B』(100点満点)]×2倍=400点

理科 : [(100点満点)+(100点満点)]×1.5倍=300点

データサイエンス学部

□ 募集人員

学部	学科	募集人員
データサイエンス学部	データサイエンス学科	40名

□ 大学入学共通テストの指定教科・科目等

教科	科目	教科科目数
外国語	『英語』(リスニングを含む)(必須)	1
国語 ※1	『国語』(必須)	1
数学	『数学Ⅰ・A』(必須)	2
	『数学Ⅱ・B』(必須)	
地歴 公民 ※2	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から最大2科目	2 ※4
	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」から最大2科目 ※3	

(注) 『英語』でリスニングを受けなかった場合、または受験すべき教科・科目を受験していない場合は、出願資格がありませんので注意してください。

※1 国語は、『国語』全体または「近代以降の文章」のうち、得点率の高い方の成績を採用します。

※2 同一名称を含む科目の組み合わせで2科目を選択解答することはできません。

※3 理科の基礎を付した科目(「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」)については2科目セットで1科目とみなします。

※4 地理歴史・公民・理科を合わせて3科目以上受験した場合は、高得点の2科目を採用する。ただし、以下の場合については条件つきとなります。

[地理歴史・公民を2科目受験した場合]

第1解答科目が採用された場合のみ、第2解答科目を採用の対象とします。

[基礎を付していない理科(「物理」「化学」「生物」「地学」)を2科目受験した場合]

第1解答科目が採用された場合のみ、第2解答科目を採用の対象とします。

□ 個別学力検査(第2次試験)の出題科目等

教科等	時間	科目・内容等
外國語	90分	『コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ』(必須)
数学	120分	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B [必須] (数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B)から2題 [選択] (数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B)、(数学Ⅲ)、(確率分布と統計的な推測)から1題
総合問題	90分	図表データ、文章等の情報を与え、それに基づいた論説能力等を問う

(注) ◆ 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学Bの出題範囲は全範囲です。

◆ [必須]および[選択]の数学Bの出題範囲は、数列、ベクトルです。

◆ すべての教科を受験していない場合は、審査の対象になりません。

□ 配点・審査基準および合否判定基準

最終合否判定

○次表の大学入学共通テストの配点、個別学力検査(第2次試験)の配点の合計得点を審査基準とします。

教科 試験区分	国語	数学	地歴・公民	理科	外国語	総合問題	合計点
大学入学 共通テスト	200	300	300	300	—	—	1,100
個別学力検査 (第2次試験)	—	400	—	—	200	300	900
合計	200	700	300	500	300	2,000	

(注) 大学入学共通テスト配点換算方法

外国語(英語) : [リーディング(100点満点) × 2.4倍] + [リスニング(100点満点) × 0.6倍] = 300点

国語 : 全体(200点満点) = 200点または 近代以降の文章(100点満点) × 2倍 = 200点

数学 : [『数学Ⅰ・数学A』(100点満点) + 『数学Ⅱ・数学B』(100点満点)] × 1.5倍 = 300点

地歴・公民・理科 : [(100点満点) + (100点満点)] × 1.5倍 = 300点

医学部 医学科

□ 募集人員

学 部	学 科	募 集 枠	募 集 人 員
医 学 部	医 学 科	(1)一般枠	58名
		(2)地域医療枠	9名
		(3)神奈川県指定診療科枠<予定>	2名<予定>

- ※ (1)と(2)の募集枠は、出身地および出身高等学校所在地による出願制限はありません。
 ※ (3)の募集枠を志望に含めることができるのは、神奈川県内の高等学校（中等教育学校を含む）出身者または神奈川県内に1年以上居住したことのある方に限られます。
 ※ (3)の募集枠の継続については、今後、文部科学省の認可を受ける必要があるため、詳細については、11月下旬に公表する「2023年度学生募集要項」で確認してください。

□ 大学入学共通テストの指定教科・科目等

教 科	科 目	教科科目数
国 語	『国語』（古文・漢文含む）（必須）	5教科 7科目
地 歴 公 民	『世界史B』『日本史B』『地理B』『現代社会』『倫理』『政治・経済』『倫理・政治・経済』から1科目	
数 学	『数学I・数学A』と『数学II・数学B』の2科目（必須）	
理 科	『物理』『化学』『生物』から2科目	
外 国 語	『英語』（リスニングを含む）（必須）	

（注）◆『英語』でリスニングを受けなかった場合、または受験すべき教科・科目を受験していない場合は、出願資格がありませんので注意してください。
 ◆地歴・公民で2科目受験した場合は第1解答科目の成績を採用します。なお、同一名称を含む科目の組み合わせで2科目を選択解答することはできません。

□ 個別学力検査(第2次試験)の出題科目等

教科等	時 間	科 目・内 容 等
数 学	120分	『数学I・数学II・数学III・数学A・数学B』（必須）
理 科	180分	『物理基礎・物理』、『化学基礎・化学』、『生物基礎・生物』から2科目選択
外 国 語	90分	『コミュニケーション英語I・コミュニケーション英語II・コミュニケーション英語III・英語表現I・英語表現II』（必須）
小論文	60分	与えられたテーマについて、1,000字程度で論述する。 論理的思考力、記述力などを評価します。（必須）
面 接	—	医学を志す動機、医学・医療に対する適性、意欲、社会的適応力などを総合的に評価します。（必須）

※ 特別公募制学校推薦型選抜または国際バカロレア特別選抜（医学科）の第2次選考（面接）に合格している者は、一般選抜の個別学力検査（第2次試験）における面接を免除します。

- （注）◆ 数学I・数学II・数学III・数学Aの出題範囲は全範囲です。
 ◆ 数学Bの出題範囲は、数列、ベクトルです。
 ◆ 『物理基礎・物理』、『化学基礎・化学』、『生物基礎・生物』の出題範囲は全範囲です。
 ◆ 必須科目および選択科目のすべてを受験していない場合は、審査の対象になりません。
 ◆ 面接においては、調査書・志願理由書を参考資料として使用します。

□ 配点・審査基準および合否判定基準

教 科 試験区分	国 語	地歴・公民	数 学	理 科	外 国 語	小論文	面 接	合計点
大 学 入 学 共 通 テ 斯 ト	200	100	200 [100×2科目]	200 [100×2科目]	300	—	—	1,000
個別学力検査 (第2次試験)	—	—	400	600 [300×2科目]	400	*	*	1,400
合 計	200	100	600	800	700	*	*	2,400

*『小論文』『面接』は数段階で評価します。

（注）大学入学共通テスト配点換算方法
 外国語（英語）：[リーディング(100点満点) × 2.4倍] + [リスニング(100点満点)] × 0.6倍 = 300点

一般選抜 前期日程

第1段階選抜

○以下に定める大学入学共通テストの成績および志願倍率により、第1段階選抜を行います。

大学入学共通テストの配点の合計点	倍率(人数)
原則として 750点以上	約3倍(207人程度)

※大学入学共通テストで必要な教科科目を受験していなかった場合は、当然に不合格となります。

※750点以上の志願者が207人に満たない場合は、志願者全体の大学入学共通テストの得点状況等により、750点未満でも合格となる場合があります。

○合否判定は、合計得点の高い者から順に合格とします。(募集枠の選択パターンは無関係)

最終合否判定

○大学入学共通テストの配点、個別学力検査(第2次試験)の配点の合計点および小論文と面接を数段階で評価し、審査基準とします。小論文の評価または面接の評価が一定の水準以下の場合には合格しない場合があります。

○合否判定は、合計得点の高い者から順に、第1志望枠から優先して合格とします(募集枠については、「募集枠について」をご覧ください)。第2志望枠または第3志望枠まで志望した受験者は、第1志望枠で合格とならなかつた場合、第2志望枠または第3志望枠での合格の可能性があります。どの募集枠で合格となったかについては、合格発表時に郵送する合格通知書に記載します。

□ 募集枠について《(1)一般枠／(2)地域医療枠／(3)神奈川県指定診療科枠》

医学部医学科には、(1)～(3)の3種類の募集枠があります。出願に際しては、各募集枠に対する志望の有無と順位について、以下の5つのパターンから選択します。なお入学後6年間の医学科教育カリキュラムは同一です。

	パターン1	パターン2	パターン3	パターン4	パターン5
(1) 一般枠	第3志望	第2志望	第2志望	第1志望	第1志望
(2) 地域医療枠	第2志望	第3志望	第1志望	第2志望	志望なし
(3) 神奈川県指定診療科枠	第1志望	第1志望	志望なし	志望なし	志望なし

(2)と(3)は、地域医療機関における医師確保の安定化に寄与するために設けられています。(2)の地域医療枠は、神奈川県内の地域医療に従事する医師を、(3)の神奈川県指定診療科枠は、神奈川県内で特に不足している8診療科(産科・小児科・麻酔科・外科・内科・救急科・総合診療科・脳神経外科)に従事する医師をそれぞれ養成します。(2)(3)の募集枠を志望に含む場合は、本人による「誓約書」、「同意書」および出身高等学校からの「推薦書」(注)の提出が必要となります。また(3)神奈川県指定診療科枠を志望に含めることができるものは、神奈川県内の高等学校出身者または神奈川県内に1年以上居住したことのある方に限られます。

(注)出身高校からの推薦書が得難い者(高等学校卒業程度認定試験合格者や出身高校が廃校になった者等)については、事前(出願する前)に大学に申し出てください。

(1) 一般枠 (募集人員58名:出身高校所在地や県内居住歴の制約なし)

従来の前期日程として募集してきた枠で、入学後6年間の医学科教育カリキュラムを履修します。

▼在学中から卒業後研修プログラムのモデルケース／流れ(一般枠)

6年間	2年間	3年間程度	数年間
医学科教育	初期臨床研修	専門医研修	専門性のより高い分野の研修

(2) 地域医療枠 (募集人員9名:出身高校所在地や県内居住歴の制約なし)

入学後、6年間の医学科教育カリキュラム(一般枠・神奈川県指定診療科枠と共に)を履修し、卒業後は2年間の初期臨床研修および、その後7年間、神奈川県内の医療機関において勤務します。

この枠の志願者には、出願時に出身高等学校からの「推薦書」(高認試験合格や廃校等の場合は応相談)および地域医療枠用「誓約書」「同意書」を提出する必要があります。

▼在学中から卒業後研修プログラムのモデルケース／流れ(地域医療枠)

卒業後は神奈川県が作成し、本人が選択するキャリア形成プログラム★に沿って従事します。

6年間	2年間	7年間
医学科教育	県内の基幹型臨床研修病院が作成するプログラムに基づく初期臨床研修	7年間、選択したキャリア形成プログラムに沿い、本学附属病院をはじめ、神奈川県内の医療機関において診療業務(地域医療を実践する)に従事 ※1 県内の医療機関において専門医研修を行うことも可能 ※2 留学や大学院進学等の一時中断についても神奈川県と協議可能

(3) **神奈川県指定診療科枠** (募集人員2名(予定) : 神奈川県内高校出身または1年以上の居住歴が必要)

※この募集枠の継続については、今後、文部科学省の認可を受ける必要があるため、詳細については、11月下旬に公表する「2023年度学生募集要項」で確認してください。なお、指定診療科には新たに脳神経外科が追加されます。

<参考>昨年度の学生募集要項での記載

将来、産科（産科の診療を行う産婦人科を含む）、小児科、麻酔科、外科※、内科、救急科および総合診療科のうち、神奈川県が初期臨床研修修了までに指定する診療科の医療に、初期臨床研修修了後従事することを目的とした募集枠です。この枠では学部1年次～6年次の6年間、神奈川県から修学資金の貸付を受けることが条件となります（貸付金額等については別紙「神奈川県地域医療医師修学資金貸付制度について」を参照してください）。借り受けた修学資金については、本学を卒業し、初期臨床研修を含む9年間（本学在学期間である6年間の1.5倍の期間）を本人が選択したキャリア形成プログラムに沿って神奈川県内の病院において、神奈川県知事が指定する診療科の業務に従事することで返還の義務は免除されます。

入学後、6年間の医学科教育カリキュラム（一般枠・地域医療枠と共に）を履修し、卒業後は、神奈川県内で2年間の初期臨床研修を行います。その後、本人が選択したキャリア形成プログラムに基づき、神奈川県内の医療機関において7年間の診療業務に従事します。

在学中には、県内地域枠医師や自治医科大学派遣医師とのイベント実施による医学生の交流会等へ参加することができ、卒業後も神奈川県（地域医療支援センター）が行うキャリア支援サポートを受けることができます。

なお、初期臨床研修及び初期臨床研修修了後に勤務する医療機関は、本人が選択したキャリア形成プログラムに沿って知事の指定する医療機関の中から選定します。この知事の指定する医療機関は、医師が不足している地域における中核的、かつ、勤務体制の整っている医療機関を想定しており、指定診療科の指導の下で勤務していただきます（県立病院に限るものではありません）。また、9年間同一の指定医療機関に勤務するとは限らず、県内医療の状況を見ながら、いくつかの医療機関に勤務していただく場合もあります。

（※外科とは、日本専門医機構の外科の基本領域とし、具体には外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、消化器外科、小児外科、内分泌・甲状腺外科がこれにあたります。）

▼在学中から卒業後研修プログラムのモデルケース／流れ（神奈川県指定診療科枠）

卒業後は神奈川県が作成し、本人が選択するキャリア形成プログラム★に沿って従事します。

6年間	2年間	7年間
医学科教育 ※神奈川県より 修学資金を貸与	県内の基幹型臨床 研修病院が作成する プログラムに基づく初期臨床研修	7年間、選択したキャリア形成プログラムに沿い、本学附属病院をはじめ、神奈川県内の医療機関において指定した診療科で診療に携わった場合（地域医療を実践している場合）、修学資金の返還義務は免除 ※1 産科、小児科、麻酔科、外科、内科、救急科、総合診療科の中から選択 ※2 県内の医療機関において専門医研修を行うことも可能 ※3 留学や大学院進学等の一時中断についても神奈川県と協議可能

★キャリア形成プログラムとは、義務年限中におけるキャリア形成について、就業先となる医療機関をコース（診療科）別に示したもの。
詳細は神奈川県ホームページをご参照ください。 <https://www.pref.kanagawa.jp/docs/t3u/ent/f535143/kyariakeisei.html>

《神奈川県指定診療科枠に関する補足事項》

- 次のような場合には、修学資金の貸付を停止します。
 - ・大学を退学、または退学させられたとき
 - ・修学生であることを辞退したとき
 - ・心身の故障のため、大学を卒業する見込みがなくなったと認められるとき
 - ・学業成績や品行が著しく不良となったと認められるとき
 - ・虚偽その他不正な方法により修学資金の貸付けを受けたことが明らかとなったとき。
 - ・第6学年時にキャリア形成プログラムを選択しなかったとき。
(キャリア形成プログラムの選択に関しては、初期臨床研修修了前に変更することができます)
 - ・その他修学資金の貸付の目的を達成する見込みがなくなったと認められるとき。
- 修学資金返還免除のために必要な勤務期間9年間のうち、妊娠・出産・育児、その他、県がやむを得ないと認める事由により医療業務に従事できない期間は、この9年間には含まれません。
- 初期臨床研修修了後、県内の医療機関において専門医研修等を行いながら大学院教育を受けることも可能です。

医学部 看護学科

□ 募集人員

学 部	学 科	募集人員
医 学 部	看 護 学 科	55名

□ 大学入学共通テストの指定教科・科目等

教 科	科 目	教科科目数	
国 語	『国語』(古文・漢文含む)(必須)	1	
地 歴 公 民	「世界史B」「日本史B」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」	1	
数 学	『数学I・数学A』『数学II・数学B』	1or2	
理 科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「物理」「化学」「生物」	1(2) or 2(3)	5教科 6(7)科目
外 国 語	『英語』(リスニングを含む)(必須)	1	

(注) ◆『英語』でリスニングを受けなかった場合、または受験すべき教科・科目を受験していない場合は、出願資格がありませんので注意してください。
◆理科の基礎を付した科目(「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」)については、2科目セットで1科目とみなします。
◆地歴・公民で2科目受験した場合は第1解答科目の成績を採用します。なお、同一名称を含む科目を組み合わせて受験することはできません。
◆数学・理科合わせて4(5)科目受験した場合は、高得点の3科目の成績を採用します。ただし、理科で基礎を付していない科目(「物理」「化学」「生物」)を2科目受験した場合は、第1解答科目が採用された場合のみ、第2解答科目を採用の対象とします。

□ 個別学力検査(第2次試験)の出題科目等

教科等	時 間	内 容 等
論 文	120分	保健・医療・福祉の分野に関する課題を提示し、問題意識、理解力、表現力、論理的思考力などを総合的に評価します。
面 接	—	看護学を志す動機、保健・医療・福祉に対する適性、意欲、他者との協調性などを総合的に評価します。

(注)すべての教科を受験していない場合は、審査の対象なりません。

□ 配点・審査基準および合否判定基準

最終合否判定

○次表の大学入学共通テストの配点、個別学力検査(第2次試験)の配点の合計点および面接を数段階で評価し、審査基準とします。

○合否判定は、合計得点の高い者から順に合格とします。ただし、個別学力検査(第2次試験)の評価が一定の水準以下の場合には合格しない場合があります。

教 科 試験区分	国 語	地歴・公民	数 学	理 科	外 国 語	論 文	面 接	合計点
大 学 入 学 共 通 テ 斯 ト	200	100	100 または 100+100	100+100 または 100	400	—	—	1,000
個別学力検査 (第2次試験)	—	—	—	—	—	300	*	300
合 計	200	100	100 または 200	200 または 100	400	300	*	1,300

*『面接』は数段階で評価します。

(注)大学入学共通テスト配点換算方法

外国語(英語):[リーディング(100点満点)×3.0倍]+[リスニング(100点満点)×1.0倍]=400点

一般選抜

後期日程

募集人員

学部	学科	募集人員
理学部	理学科	10名
データサイエンス学部	データサイエンス学科	5名

日 程

出願期間【郵送必着】

2023年 1月23日(月) ~ 2月3日(金)

個別学力検査(第2次試験)実施日

合格発表日

入学手続日

理学部	理学科	2023年 3月12日(日)	2023年 3月20日(月)	2023年 3月27日(月)
データサイエンス学部	データサイエンス学科			

試験場

横浜市立大学 金沢八景キャンパス

出願資格

2023（令和5）年度大学入学共通テストのうち、本学が指定する教科・科目をすべて受験した者とします。（34～35頁の「大学入学共通テストの指定教科・科目等」を参照）

◆本学において、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があることを認定する個別の入学資格審査を希望する者は、2022年9月2日（金）までに横浜市立大学アドミッションズセンターへ申し出てください。

《障害のある者等の出願について》

受験上および修学上の配慮を必要とする可能性がある入学志願者は、あらかじめ本学と事前相談を行い、その事前相談結果を出願書類に添付する必要があります。該当者は、本学アドミッションズセンター（入学試験事務室）より事前相談申請書の交付を受け、この申請書に配慮の内容・程度等を証明する書類、その他本学が指示する書類等を添えて、2022年12月16日（金）までに申請してください。

一般選抜

選抜方法

2段階選抜

入学志願者が次に掲げる倍率を超えた場合、2023（令和5）年度大学入学共通テストの成績により、第1段階選抜を行います。

学部	学科	倍率（人数）
理学部	理学科	約10倍（100人程度）
データサイエンス学部	データサイエンス学科	約20倍（100人程度）

最終合格者の決定

大学入学共通テストの成績、個別学力検査（第2次試験）の成績を総合的に判断し、学部で定める合否判定基準に従い、最終合格者を決定します。

理学部

□ 募集人員

学 部	学 科	募集人員
理 学 部	理 学 科	10名

□ 大学入学共通テストの指定教科・科目等

教 科	科 目	教科科目数
国 語 ※1	『国語』(必須)	5教科 7科目
地 歴 公 民 ※2	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から1科目	
数 学	『数学I・数学A』と『数学II・数学B』の2科目(必須)	
理 科	「物理」「化学」「生物」から2科目	
外 国 語	『英語』(リスニングを含む)(必須)	

(注) ◆『英語』でリスニングを受けなかった場合、または受験すべき教科・科目を受験していない場合は、出願資格がありませんので注意してください。

※1 国語は、『国語』全体または「近代以降の文章」のうち、得点率の高い方の成績を採用します。

※2 地歴・公民で2科目受験した場合は第1解答科目の成績を採用します。なお、同一名称を含む科目の組み合わせで2科目を選択解答することはできません。

□ 個別学力検査(第2次試験)の出題科目等

教科等	時 間	内 容 等
面 接	—	志望動機、関心のある分野、将来の進路などに関する質問を通じ、学習意欲、理解力、表現力などを総合的に評価する。

□ 配点・審査基準および合否判定基準

第1段階選抜 [入学志願者が本学の定める倍率を超えた場合のみ実施 (33頁参照)]

○次表の大学入学共通テストの配点の合計点を審査基準とします。

○合否判定は、合計得点の高い者から順に合格とします。

最終合否判定

○次表の大学入学共通テストの配点、個別学力検査(第2次試験)の配点の合計得点を審査基準とします。

教 科 試験区分	国 語	地歴・公民	数 学	理 科	外 国 語	面 接	合計点
大 学 入 学 共 通 テ 斯 ト	50	50	300 [150×2科目]	400 [200×2科目]	200	—	1,000
個別学力検査 (第2次試験)	—	—	—	—	—	200	200
合 計	50	50	300	400	200	200	1,200

(注) 大学入学共通テスト配点換算方法

外国語(英語):[リーディング(100点満点)×1.6倍]+[リスニング(100点満点)×0.4倍]=200点

国語 : 全体(200点満点)×0.25倍=50点、または近代以降の文章(100点満点)×0.5倍=50点

数学 : [『数学I・数学A』(100点満点)+『数学II・数学B』(100点満点)]×1.5倍=300点

地歴・公民 : 100点満点×0.5倍=50点

理科 : [(100点満点)+(100点満点)]×2.0倍=400点

データサイエンス学部

□ 募集人員

学 部	学 科	募集人員
データサイエンス学部	データサイエンス学科	5名

□ 大学入学共通テストの指定教科・科目等

教 科	科 目	教科科目数
外 国 語	『英語』(リスニングを含む)(必須)	1
国 語 ※1	『国語』(必須)	1
数 学	『数学 I・A』(必須)	2
	『数学 II・B』(必須)	
地 歴 公 民 ※2	「世界史 A」「世界史 B」「日本史 A」「日本史 B」「地理 A」「地理 B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から最大 2 科目	2 ※4
理 科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」から最大 2 科目 ※3	

(注)『英語』でリスニングを受けなかった場合、または受験すべき教科・科目を受験していない場合は、出願資格がありませんので注意してください。

※1 国語は、『国語』全体または『近代以降の文章』のうち、得点率の高い方の成績を採用します。

※2 同一名称を含む科目の組み合わせで2科目を選択解答することはできません。

※3 理科の基礎を付した科目(「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」)については2科目セットで1科目とみなします。

※4 地理歴史・公民・理科を合わせて3科目以上受験した場合は、高得点の2科目を採用する。ただし、以下の場合については条件つきとなります。

[地理歴史・公民を2科目受験した場合]

第1解答科目が採用された場合のみ、第2解答科目を採用の対象とします。

[基礎を付していない理科(「物理」「化学」「生物」「地学」)を2科目受験した場合]

第1解答科目が採用された場合のみ、第2解答科目を採用の対象とします。

□ 個別学力検査(第2次試験)の出題科目等

教科等	時 間	内 容 等
面 接	—	志望動機、関心のある分野、将来の進路などに関する質問を通じ、学習意欲、理解力、表現力などを総合的に評価する。

□ 配点・審査基準および合否判定基準

第1段階選抜 [入学志願者が本学の定める倍率を超えた場合のみ実施 (33頁参照)]

○次表の大学入学共通テストの配点の合計点を審査基準とします。

○合否判定は、合計得点の高い者から順に合格とします。

最終合否判定

○次表の大学入学共通テストの配点、個別学力検査(第2次試験)の配点の合計点を審査基準とします。

教 科 試験区分	国 語	数 学	地歴・公民	理 科	外 国 語	面 接	合計点
大 学 入 学 共 通 テ 斯 ト	200	400	300	400	—	—	1,300
個 別 学 力 検 査 (第 2 次 試 験)	—	—	—	—	—	200	200
合 計	200	400	300	400	200	—	1,500

(注) 大学入学共通テスト配点換算方法

外国語(英語) : [リーディング(100 点満点) × 3.0 倍] + [リスニング(100 点満点) × 1.0 倍] = 400 点

国語 : 全体(200 点満点) = 200 点または 近代以降の文章(100 点満点) × 2 倍 = 200 点

数学 : [『数学 I・数学 A』(100 点満点) + 『数学 II・数学 B』(100 点満点)] × 2 倍 = 400 点

地歴・公民・理科 : [(100 点満点) + (100 点満点)] × 1.5 倍 = 300 点

特別選抜

特別選抜

募集人員

学部・学科 入試区分	国際教養学部	国際商学部	理学部	データサイエンス 学部	医学部	
					医学科	看護学科
指定校制学校推薦型選抜	55名	50名	35名	10名	—	40名
公募制学校推薦型選抜	30名	15名	10名	—	—	—
特別公募制学校推薦型選抜	—	—	—	—	県内 12名 県外 7名	5名
総合型選抜	25名	5名	若干名	5名	—	—
海外帰国情生特別選抜	若干名	若干名	若干名	若干名	—	—
国際バカロレア特別選抜	若干名	若干名	若干名	若干名	2名	若干名
科学オリンピック特別選抜	—	若干名	若干名	若干名	—	—
外国人留学生特別選抜	若干名	若干名	若干名	若干名	—	—
外国人留学生特別選抜(第2期募集)	若干名	若干名	若干名	—	—	—
社会人特別選抜	若干名	若干名	若干名	若干名	—	—

(注)各特別選抜において志願者数が募集人員に満たない場合および各選抜の合否判定基準において受験者が一定の水準を満たさない場合は、合格者数が募集人員に満たないことがあります。

英語資格

各特別選抜における、英語資格にかかる出願要件は以下のとおりです。2020年4月1日以降に受検した英語資格に限ります。出願時に、下記のスコア・級以上の公式な証明書を提出する必要があります。

※公募制学校推薦型選抜においては、英語資格は必要ありません。

学部・学科 入試区分	国際教養学部	国際商学部	理学部	データサイエンス 学部	医学部	
					医学科	看護学科
指定校制学校推薦型選抜	B	B	B	B	—	B
特別公募制学校推薦型選抜	—	—	—	—	A	B
総合型選抜	B or A ※1	B or A ※2	B or A ※3	B	—	—
海外帰国情生特別選抜	S	A ※4	A	A	—	—
国際バカロレア特別選抜	A	A	A	A	SS	A
科学オリンピック特別選抜	—	B+	B+ or A ※5	B+	—	—
外国人留学生特別選抜	A	A	A	B+	—	—
社会人特別選抜	A ※6	A ※6	A ※6	A ※6	—	—

(注)表中のSS, S, A, B+, Bは下表参照

※1 全体の評定平均値が4.3以上の現役・既卒1年目の者はB、それ以外はA

※2 数学(商業)4科目を履修し、全体の評定平均値が4.0以上の現役・既卒1年目の者、または日商簿記検定試験(第155回以降)の2級以上の取得者はB、それ以外はA

※3 全体の評定平均値が4.0以上の現役・既卒1年目の者はB、それ以外はA

※4 Aランクの英語資格に加え、SAT(スコア不問)または数学検定準2級以上を

※5 2種類のコンテストで平均点(数学はBランク)以上の成績を修めた者はB+、1つのコンテストで平均点(数学はBランク)以上の成績を修めた者はA

※6 GTECは除く

試験の種類 基準	TOEFL-PBT (TOEFL-iBT)	TOEIC (L&R)	GTEC (検定版・CBT)	英検	IELTS (Academic Module)
SS	(80)	—	—	—	6.0
S	(76)	—	—	—	5.5
A	500(61)	600	1140	準1級	5.0
B+	480(54)	550	1070	2級(CSE2200)	5.0
B	460(48)	500	1000	2級	4.5

指定校制学校推薦型選抜

□ 募集人員

学部	学科	募集人員
国際教養学部	国際教養学科	55名
国際商学部	国際商学科	50名
理学部	理学科	35名
データサイエンス学部	データサイエンス学科	10名
医学部	看護学科	40名

□ 日程

出願期間【郵送必着】	選考日	合格発表日	入学手続日
2022年 11月 1日(火) ~ 11月 4日(金)	2022年 11月19日(土)	2022年 12月 1日(木)	2022年 12月16日(金)

□ 試験場

横浜市立大学 金沢八景キャンパス

□ 出願資格・要件

次に掲げる基準をいずれも満たす者で、本学が指定する高等学校(全日制の課程に限り、中等教育学校を含む)以下同じ)の校長が推薦する者

- ① 本学が指定する高等学校を 2023(令和5) 年 3 月卒業見込みの者
- ② 本学への入学を強く希望し、合格した場合には入学することを確約できる者
- ③ 高等学校在学中の学業成績（全教科または特定教科の評定平均値）が指定値以上の者
(推薦人員や指定値は、対象指定校宛てに個別に通知します)
- ④ 下記に定める資格のいずれかのスコア・級を有し、公式な成績証明書を提出できる者
<2020年4月以降に受検した英語資格に限ります。>
 TOEFL-PBT 460(iBT 48)以上、TOEIC(L&R)500 以上、英検 2 級以上、
 GTEC(検定版・CBT)1000 以上、または IELTS(Academic Module)4.5 以上
 [TOEFL-ITP, TOEIC-IP の取り扱いについて]
 志願者の在籍する高等学校が実施団体の場合のみ認められます。
- 〔学業成績の優遇〕
 上記を超える所定基準以上の英語資格を有する場合は、③の学業成績に関わる指定値以上を 3.5 以上と読みかえることができる。
- ⑤ 国際商学部の場合、下記要件を満たす者
 「数学Ⅰ」「数学A」「数学Ⅱ」「数学B」の 4 科目、または「数学Ⅰ」「数学A」「簿記」「財務会計Ⅰ」の 4 科目を修得または修得見込みの者
- ⑥ 理学部の場合、下記要件を満たす者
 「物理基礎・物理」「化学基礎・化学」「生物基礎・生物」のうちいずれか 2 つの科目群を修得または修得見込みの者
- ⑦ 医学部看護学科の場合、下記要件を満たす者
 看護学を志し、生命を尊ぶ姿勢や倫理観を有し、地域社会の人々の健康と福祉に貢献しようとする意志のある者
 ※卒業後は横浜市内を中心とした地域医療へ積極的に貢献できる者
 (注) 面接ではこの資格を有するかを判断するための質問をし、合否を決定します。

□ 評価方法

書類審査および面接

□ その他

募集要項は Web サイトに公開しますが、実際の応募書類は指定校宛に送付します。

公募制学校推薦型選抜

□ 募集人員

学部	学科	募集人員
国際教養学部	国際教養学科	30名
国際商学部	国際商学科	15名
理学部	理学科	10名

□ 日程

出願期間【郵送必着】	(選考)	合格発表日	入学手続日
2023年 1月10日(火)～1月20日(金)	(大学入学共通テスト)	2023年 2月14日(火)	2023年 2月20日(月)

□ 出願資格・要件

次に掲げる基準をいずれも満たす者で、出身高等学校(中等教育学校および文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定した在外教育施設を含む。以下同じ)の校長が推薦する者

- ① 高等学校を2022(令和4)年3月に卒業した者および2023(令和5)年3月卒業見込みの者
- ② 本学への入学を強く希望し、合格した場合には入学することを確約できる者
- ③ 2023(令和5)年度大学入学共通テストのうち、本学が指定する教科・科目をすべて受験した者
- ④ 理学部の場合、下記要件を満たす者
 - 数学IIIに加え、「物理基礎・物理」「化学基礎・化学」「生物基礎・生物」のうち2つの科目群を修得または修得見込みの者

□ 選考方法

大学入学共通テストの成績および書類審査

□ 大学入学共通テストの指定教科・科目等

III 国際教養学部・国際商学部

教科	科目	教科科目数
国語	『国語』(古文・漢文含む) <必須>	1
地歴公民 ※1	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から2科目選択	2
数学 ※2	『数学I・数学A』<必須>	1
	『数学II・数学B』『簿記・会計』『情報関係基礎』から1科目選択	1
理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」「基礎を付した科目」から2科目選択または「基礎を付していない科目」から1科目選択	1 (2)
外国語	『英語』(リスニングを含む) <必須>	1

(注) ◆『英語』でリスニングを受けなかった場合、または受験すべき教科・科目を受験していない場合は、出願資格がありませんので注意してください。

◆理科で「基礎を付していない科目」を2科目受験した場合は第1解答科目の成績を採用します。

◆理科で「基礎を付した科目」2科目に加え「基礎を付していない科目」1科目の合計3科目を受験した場合は、「基礎を付した科目」2科目の合計点と「基礎を付していない科目」1科目の得点のうち高得点の成績を採用します。

※1 同一名称を含む科目の組み合わせで2科目を選択解答することはできません。

※2 『簿記・会計』『情報関係基礎』を選択解答できる者は、高等学校または中等教育学校において、これらの科目を履修した者および文部科学省の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了(見込み)の者に限ります。

III 理学部

教科	科目	教科科目数
国語	『国語』(古文・漢文含む) <必須>	1
地歴 公民	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から1科目選択	1
数学	『数学I・数学A』と『数学II・数学B』の2科目(必須)	2
理科	「物理」「化学」「生物」から2科目選択	2
外国語	『英語』(リスニングを含む) <必須>	1

(注) ◆『英語』でリスニングを受けなかった場合、または受験すべき教科・科目を受験していない場合は、出願資格がありませんので注意してください。

◆地歴・公民で2科目受験した場合は第1解答科目の成績を採用します。なお、同一名称を含む科目の組み合わせで2科目を選択解答することはできません。

□ 配点・審査基準および合否判定基準 *****

最終合否判定

●次表の大学入学共通テストの合計点および出願書類を総合的に評価し、合否判定を行います。

●応募・選考状況によっては、合格者発表数が募集人員に満たない、もしくは募集人員より多くなる場合があります。

学部	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	合計点
国際教養学部 国際商学部	200	200 [100×2科目]	200 [100×2科目]	100 [50×2科目] または [100×1科目]	300	1,000
理学部	200	100	200 [100×2科目]	200 [100×2科目]	300	1,000

(注)大学入学共通テスト配点換算方法

外国語(英語):[リーディング(100点満点)×2.4倍]+[リスニング(100点満点)×0.6倍]=300点

□ 選考方法

区分	配点等																																			
	<p>出願者数が「県内高校区分」で概ね25名、「県外高校区分」で概ね15名を超えた場合、全体の評定平均値(4.3~5.0)と英語資格点(3.0~5.0)の合計点(7.3~10.0)および出願書類の総合評価により、第1次選考を行います。</p> <p>英語資格の得点(概要)は以下の通りで、複数の資格を提出した場合は、高得点のものを採用します。TOEFL、TOEIC、GTECについては、中間点を0.1点きざみで評価します。</p>																																			
第1次選考	<table border="1"> <thead> <tr> <th>得点</th><th>TOEFL-PBT (TOEFL-iBT)</th><th>TOEIC (L&R)</th><th>英検</th><th>GTEC (検定版・CBT)</th><th>IELTS (Academic Module)</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5.0</td><td>607 (90)</td><td>900</td><td>1級</td><td>1380</td><td>6.5</td></tr> <tr> <td>4.5</td><td>573 (80)</td><td>800</td><td></td><td>1330</td><td>6.0</td></tr> <tr> <td>4.0</td><td>540 (76)</td><td>700</td><td>準1級</td><td>1280</td><td>5.5</td></tr> <tr> <td>3.0</td><td>500 (61)</td><td>600</td><td></td><td>1140</td><td>5.0</td></tr> </tbody> </table>						得点	TOEFL-PBT (TOEFL-iBT)	TOEIC (L&R)	英検	GTEC (検定版・CBT)	IELTS (Academic Module)	5.0	607 (90)	900	1級	1380	6.5	4.5	573 (80)	800		1330	6.0	4.0	540 (76)	700	準1級	1280	5.5	3.0	500 (61)	600		1140	5.0
得点	TOEFL-PBT (TOEFL-iBT)	TOEIC (L&R)	英検	GTEC (検定版・CBT)	IELTS (Academic Module)																															
5.0	607 (90)	900	1級	1380	6.5																															
4.5	573 (80)	800		1330	6.0																															
4.0	540 (76)	700	準1級	1280	5.5																															
3.0	500 (61)	600		1140	5.0																															
第2次選考	<p>MMI (Multiple Mini Interview) ※の手法を取り入れた面接審査により、多面的に資質を評価します。(配点1,000点)</p> <p>※Multiple Mini Interview: 1回の面接ではなく、受験者が評価項目別の面接室を巡り、各自独立した短めの面接を複数回行って多面的に評価する面接手法。この入試では、各受験者に対して5つ程度の面接室を設けます。</p>																																			
第3次選考	<p>面接審査の成績(配点1,000点)および下記に定める大学入学共通テストの成績(配点1,000点)の合計点(2,000点満点)により最終合格者を決定します。ただし、大学入学共通テストの成績が一般選抜前期日程第1段階選抜合格者の平均点よりも低い者は、合計点の順位にかかわらず不合格とします。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>教科</th><th>科目</th><th>教科科目数</th><th>配点</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国語</td><td>『国語』(古文・漢文含む)(必須)</td><td>1</td><td>200</td></tr> <tr> <td>地歴公民</td><td>「世界史B」「日本史B」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」『倫理、政治・経済』から1科目</td><td>1</td><td>100</td></tr> <tr> <td>数学</td><td>『数学I・数学A』と『数学II・数学B』の2科目(必須)</td><td>2</td><td>200</td></tr> <tr> <td>理科</td><td>「物理」「化学」「生物」から2科目</td><td>2</td><td>200</td></tr> <tr> <td>外国語</td><td>『英語』(リスニングを含む)(必須)</td><td>1</td><td>300</td></tr> <tr> <td colspan="3">合計</td><td>1,000</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) ◆『英語』でリスニングを受けなかった場合、または受験すべき教科・科目を受験していない場合は、失格となりますので注意してください。 ◆地歴・公民で2科目受験した場合は第1解答科目の成績を採用します。なお、同一名称を含む科目の組み合わせで2科目を選択解答することはできません。 ※大学入学共通テスト配点換算方法 外國語(英語): [リーディング(100点満点) × 2.4倍] + [リスニング(100点満点) × 0.6倍] = 300点</p>						教科	科目	教科科目数	配点	国語	『国語』(古文・漢文含む)(必須)	1	200	地歴公民	「世界史B」「日本史B」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」『倫理、政治・経済』から1科目	1	100	数学	『数学I・数学A』と『数学II・数学B』の2科目(必須)	2	200	理科	「物理」「化学」「生物」から2科目	2	200	外国語	『英語』(リスニングを含む)(必須)	1	300	合計			1,000		
教科	科目	教科科目数	配点																																	
国語	『国語』(古文・漢文含む)(必須)	1	200																																	
地歴公民	「世界史B」「日本史B」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」『倫理、政治・経済』から1科目	1	100																																	
数学	『数学I・数学A』と『数学II・数学B』の2科目(必須)	2	200																																	
理科	「物理」「化学」「生物」から2科目	2	200																																	
外国語	『英語』(リスニングを含む)(必須)	1	300																																	
合計			1,000																																	

□ 合否判定基準

出願書類により第1次選考を行い、第1次選考合格者に対して第2次選考を行います。第2次選考は、面接審査(配点1,000点)を行い、受験者は第3次選考に進むことを基本としますが、評価が一定水準以下の場合は、不合格となることがあります。第3次選考は、総合的な基礎学力を評価する大学入学共通テスト(配点1,000点)を課し、第2次選考の評価と合わせて総合判定します。ただし、応募・選考状況によっては、合格発表者数が募集人員に満たない場合があります。

特別公募制学校推薦型選抜(看護学科)

□ 募集人員

学部	学科	募集人員
医学部	看護学科	5名

□ 日 程

出願期間【郵送必着】	第1次選考合格発表日	第2次選考日	第2次選考合格発表日
2022年 11月1日(火)～11月4日(金)	2022年 11月11日(金)	2022年 11月19日(土)	2022年 12月1日(木)
第3次選考			合格発表日
大学入学共通テスト		入学手続日	
2023年 2月14日(火)		2023年 2月20日(月)	

□ 試験場

横浜市立大学 金沢八景キャンパス

□ 出願資格・要件

次に掲げる基準をいずれも満たす者で、校長が推薦する者

- ① 高等学校（中等教育学校・文部科学大臣認定在外教育施設含む）を2022（令和4）年3月に卒業した者もしくは2023（令和5）年3月卒業見込みの者
- ② 本学への入学を強く希望し、合格した場合は入学することを確約できる者
- ③ 下記に定める資格のいずれかのスコア・級を有し、公式な成績証明書を提出できる者
<2020年4月以降に受検した英語資格に限ります。TOEFL-ITP、TOEIC-IPは認められません>
TOEFL-PBT 460(iBT 48)以上、TOEIC(L&R)500以上、英検2級以上、
GTEC(検定版・CBT)1000以上、またはIELTS(Academic Module)4.5以上

□ 選考方法

区分	配点等																																										
第1次選考	<p>出願者数が募集人員の約8倍を超えた場合のみ、全体の評定平均値（満点：5.0）と英語資格点（2.0～5.0）の合計点（満点：10.0）により、第1次選考を行います。</p> <p>英語資格の得点（概要）は以下の通りで、複数の資格を提出した場合は、高得点のものを採用します。TOEFL、TOEIC、GTECについては、中間点を0.1点きざみで評価します。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>得点</th> <th>TOEFL-PBT (TOEFL-iBT)</th> <th>TOEIC (L&R)</th> <th>英検</th> <th>GTEC (検定版・CBT)</th> <th>IELTS (Academic Module)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5.0</td> <td>607 (90)</td> <td>900</td> <td>1級</td> <td>1380</td> <td>6.5</td> </tr> <tr> <td>4.5</td> <td>573 (80)</td> <td>800</td> <td></td> <td>1330</td> <td>6.0</td> </tr> <tr> <td>4.0</td> <td>540 (76)</td> <td>700</td> <td>準1級</td> <td>1280</td> <td>5.5</td> </tr> <tr> <td>3.0</td> <td>500 (61)</td> <td>600</td> <td></td> <td>1140</td> <td>5.0</td> </tr> <tr> <td>2.5</td> <td>480 (54)</td> <td>550</td> <td>2級(CSE2200)</td> <td>1070</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2.0</td> <td>460 (48)</td> <td>500</td> <td>2級</td> <td>1000</td> <td>4.5</td> </tr> </tbody> </table>	得点	TOEFL-PBT (TOEFL-iBT)	TOEIC (L&R)	英検	GTEC (検定版・CBT)	IELTS (Academic Module)	5.0	607 (90)	900	1級	1380	6.5	4.5	573 (80)	800		1330	6.0	4.0	540 (76)	700	準1級	1280	5.5	3.0	500 (61)	600		1140	5.0	2.5	480 (54)	550	2級(CSE2200)	1070		2.0	460 (48)	500	2級	1000	4.5
得点	TOEFL-PBT (TOEFL-iBT)	TOEIC (L&R)	英検	GTEC (検定版・CBT)	IELTS (Academic Module)																																						
5.0	607 (90)	900	1級	1380	6.5																																						
4.5	573 (80)	800		1330	6.0																																						
4.0	540 (76)	700	準1級	1280	5.5																																						
3.0	500 (61)	600		1140	5.0																																						
2.5	480 (54)	550	2級(CSE2200)	1070																																							
2.0	460 (48)	500	2級	1000	4.5																																						
第2次選考	面接審査により、看護学を志す動機、保健・医療・福祉に対する適性、意欲などを総合的に評価します。（配点200点）																																										

区分	配点等			
面接審査の成績(配点200点)および下記に定める大学入学共通テストの成績(配点500点)の合計点(700点満点)により最終合格者を決定します。				
第3次選考	教科	科目	教科科目数	
	国語	『国語』(古文・漢文含む)(必須)	1	100
	地歴公民	「世界史B」「日本史B」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」	1	50
	数学	『数学I・数学A』『数学II・数学B』	1or2	5教科 6(7)科目
	理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「物理」「化学」「生物」	1(2) or 2(3)	
	外国語	『英語』(リスニングを含む)(必須)	1	200
合計				500

- (注) ◆『英語』でリスニングを受けなかった場合、または受験すべき教科・科目を受験していない場合は、失格となりますので注意してください。
◆理科の基礎を付した科目(「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」)については、2科目セットで1科目とみなします。
◆地歴・公民で2科目受験した場合は第1解答科目の成績を採用します。なお、同一名称を含む科目を組み合わせて受験することはできません。
◆数学・理科合わせて4(5)科目受験した場合は、高得点の3科目の成績を採用します。ただし、理科で基礎を付していない科目(「物理」「化学」「生物」)を2科目受験した場合は、第1解答科目が採用された場合のみ、第2解答科目を採用の対象とします。

※大学入学共通テスト配点換算方法

国語: 200点満点×0.5倍=100点

地歴・公民: 100点満点×0.5倍=50点

数学: 100点満点×0.5倍=50点または[100点満点×0.5倍]+[100点満点×0.5倍]=100点

理科: [100点満点×0.5倍]+[100点満点×0.5倍]=100点または100点満点×0.5倍=50点

外国語(英語): [リーディング(100点満点)×1.5倍]+[リスニング(100点満点)×0.5倍]=200点

□ 合否判定基準

出願書類により第1次選考を行い、第1次選考合格者に対して第2次選考を行います。第2次選考は、面接審査(配点200点)を行い、受験者は第3次選考に進むことを基本としますが、評価が一定水準以下の場合は、不合格となることがあります。第3次選考は、総合的な基礎学力を評価する大学入学共通テスト(配点500点)を課し、第2次選考の評価と合わせて総合判定します。ただし、応募・選考状況によっては、合格発表者数が募集人員に満たないもしくは募集人員より多くなる場合があります。

□ 選考方法

区分	配点等		
第1次選考	出願書類審査 <100点>	70点	<ul style="list-style-type: none"> ● プレゼンテーション(発表)概要1 「これまでの活動や取り組みで自己評価できるもの」 ● プレゼンテーション(発表)概要2 「志望理由・入学後の目標」
		30点	<ul style="list-style-type: none"> ● 英語資格の級・スコア ● 高等学校の調査書等
第2次選考	面接審査 <100点>	プレゼンテーション(発表) 質疑等	

□ 合否判定基準

出願書類により第1次選考を行い、第1次選考合格者に対して第2次選考を行います。

第2次選考は、書類審査の評価（配点100点）と面接の評価（配点100点）を総合評価して合格者を決定します。

ただし、応募・選考状況によっては、合格発表数が募集人員に満たない、もしくは募集人員より多くなる場合があります。

海外帰国生特別選抜

□ 募集人員

学部	学科	募集人員
国際教養学部	国際教養学科	若干名
国際商学部	国際商学科	若干名
理学部	理学科	若干名
データサイエンス学部	データサイエンス学科	若干名

□ 日 程

出願期間【郵送必着】	選考日	合格発表日	入学手續日
2022年 9月 6日(火) ~ 9月 9日(金)	2022年 10月 1日(土)	2022年 10月 21日(金)	2022年 12月 16日(金)

□ 試験場

横浜市立大学 金沢八景キャンパス

□ 出願資格・要件

次の①および②のいずれにも該当する者

- ① 日本国籍を有する者または日本国の永住許可を得ている者その他これに準ずる者で、外国で学校教育を受けたことがある者のうち、次のア・イのいずれかに該当する者
 - ※外国に設置されている教育機関であっても日本の教育制度に基づく在外教育施設を除く
 - ア 外国において、学校教育における 12 年の課程のうち、最終学年を含む課程に 2 年以上継続して在学し、2021 年 4 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日までに卒業(修了)した者、もしくは卒業(修了)見込みの者
 - イ 2021 年 4 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日までに、日本国内の高等学校等を卒業した者または卒業見込みの者のうち、中・高等学校を通じて 3 年以上外国の学校で教育を受け、かつ、日本国内の高等学校等の在籍期間が 2 年未満の者
- ② 下記に定める資格のいずれかのスコア・級を有し、公式な成績証明書を提出できる者
 - <2020 年 4 月以降に受検した英語資格に限ります。TOEFL-ITP、TOEIC-IP は認められません>
 - 国際教養学部 : TOEFL-iBT 76 以上、または IELTS(Academic Module)5.5 以上
 - 国際商学部* : TOEFL-PBT 500(iBT 61)以上、TOEIC(L&R)600 以上、英検準 1 級以上、GTEC(検定版・CBT)1140 以上、または IELTS(Academic Module)5.0 以上
 - データサイエンス学部

※国際商学部のみ、上記の英語資格に加え、SAT のスコア(レベル不問、旧 Subject Tests は除く)または数学検定準 2 級以上の資格の提出が必要です

□ 選考方法

学部	科目等	内 容 等
国際教養学部	小論文	人文科学・社会科学分野に関する課題を提示し、問題意識、理解力、表現力などを総合的に評価します。
	面接	志望動機、関心のある分野、将来の進路などに関する質問を通じ、学習意欲、理解力、表現力などを総合的に評価します。
国際商学部	総合問題	図表データ、文章等の情報を提示し、それに基づく思考力、判断力、論説能力などを総合的に評価します。
	面接	志望動機、関心のある分野、将来の進路などに関する質問を通じ、学習意欲、理解力、表現力などを総合的に評価します。
理学部	小論文	自然科学分野に関する課題を提示し、問題意識、理解力、表現力などを総合的に評価します。
	面接	理科に関する知識を含み、自然科学に対する学習意欲や適性などを総合的に評価します。
データサイエンス学部	総合問題	図表データ、文章等の情報を提示し、それに基づいた論説能力などを総合的に評価します。
	面接	志望動機、関心のある分野、将来の進路などに関する質問を通じ、学習意欲、理解力、表現力などを総合的に評価します。

※小論文・総合問題・面接は日本語で行います。

□ 合否判定基準

小論文または総合問題(配点 100 点)、面接(配点 100 点)および英語資格(※)による加点(10 点)を行い、合計得点の高い者を合格とします。英語資格による加点は、出願時に提出された英語資格のスコアが下に示す基準以上の場合に適用されます。※出願要件とは異なりますので、ご注意ください

◆加点基準

＜国際教養学部＞

TOEFL-iBT 80 以上、または IELTS(Academic Module)6.0 以上

＜国際商学部・理学部・データサイエンス学部＞

TOEFL-iBT 80 以上、TOEIC(L&R) 800 以上、英検準 1 級以上、または IELTS(Academic Module)6.0 以上

国際バカロレア特別選抜

□ 募集人員

学部	学科	募集人員
国際教養学部	国際教養学科	若干名
国際商学部	国際商学科	若干名
理学部	理学科	若干名
データサイエンス学部	データサイエンス学科	若干名

□ 日 程

出願期間【郵送必着】	選考日	合格発表日	入学手続日
2022年 9月 6日(火) ~ 9月 9日(金)	2022年 10月 1日(土)	2022年 10月21日(金)	2022年 12月16日(金)

□ 試験場

横浜市立大学 金沢八景キャンパス

□ 出願資格・要件

次の①および②のいずれにも該当する者

- ① 国際バカロレア機構から、2021年4月1日から2023年3月31日までに国際バカロレア資格(International Baccalaureate Diploma)を授与されたもしくは授与される見込みの者、またはこれに準ずる者
- ② 下記に定める資格のいずれかのスコア・級を有し、公式な成績証明書を提出できる者
<2020年4月以降に受検した英語資格に限ります。TOEFL-ITP、TOEIC-IPは認められません>
TOEFL-PBT 500(iBT 61)以上、TOEIC(L&R)600 以上、英検準1級以上、
GTEC(検定版・CBT)1140 以上、または IELTS(Academic Module)5.0 以上

□ 選考方法

学部	科目等	内 容 等
国際教養学部	小論文	人文科学・社会科学分野に関する課題を提示し、問題意識、理解力、表現力などを総合的に評価します。
	面接	志望動機、関心のある分野、将来の進路などに関する質問を通じ、学習意欲、理解力、表現力などを総合的に評価します。
国際商学部	総合問題	図表データ、文章等の情報を提示し、それに基づく思考力、判断力、論説能力などを総合的に評価します。
	面接	志望動機、関心のある分野、将来の進路などに関する質問を通じ、学習意欲、理解力、表現力などを総合的に評価します。
理学部	小論文	自然科学分野に関する課題を提示し、問題意識、理解力、表現力などを総合的に評価します。
	面接	理科に関する知識を含み、自然科学に対する学習意欲や適性などを総合的に評価します。
データサイエンス学部	総合問題	図表データ、文章等の情報を提示し、それに基づいた論説能力などを総合的に評価します。
	面接	志望動機、関心のある分野、将来の進路などに関する質問を通じ、学習意欲、理解力、表現力などを総合的に評価します。

※小論文・総合問題・面接は日本語で行います。

□ 合否判定基準

小論文または総合問題(配点100点)、面接(配点100点)および英語資格(※)による加点(10点)を行い、合計得点の高い者を合格とします。英語資格による加点は、出願時に提出された英語資格のスコアが下に示す基準以上の場合に適用されます。

※出願要件とは異なりますので、ご注意ください。

◆加点基準

<国際教養学部>

TOEFL-iBT 80 以上、または IELTS(Academic Module)6.0 以上

<国際商学部・理学部・データサイエンス学部>

TOEFL-iBT 80 以上、TOEIC(L&R)800 以上、英検準1級以上、または IELTS(Academic Module)6.0 以上

国際バカロレア特別選抜（医学科）

□ 募集人員

学部	学科	募集枠	募集人員
医学部	医学科	一般枠	2名

□ 募集枠について

医学部医学科の入学定員90名は、一般枠60名、地域医療枠25名、神奈川県指定診療科枠5名からなり、国際バカロレア特別選抜の募集人員は一般枠の中に含まれます。

□ 日 程

出願期間【郵送必着】	第1次選考合格発表日	第2次選考日	第2次選考合格発表日
2022年 10月27日(木)～10月31日(月)	2022年 11月15日(火)	2022年 12月3日(土)	2022年 12月20日(火)
第3次選考		合格発表日	入学手続日
書類審査 ～2023年1月6日(金)必着	2023年 1月20日(金)	2023年 2月20日(月)	

□ 試験場

横浜市立大学 金沢八景キャンパス

□ 出願資格・要件

出願時には次の①～③のいずれにも該当する者

- ① 国際バカロレア機構から、2021年4月1日から2023年3月31日までに国際バカロレア資格 (International Baccalaureate Diploma) を授与された者もしくは授与される見込みの者
- ② 国際バカロレア資格において、次の(1)(2)のいずれにも該当する（見込の）者
 - (1) 言語Aを日本語（HL・SLのいずれでも可）により履修し成績評価4以上、または言語Bを日本語（HL）により履修し成績評価6以上。
ただし言語A・言語Bいずれにおいても日本語を履修していない場合は、日本語能力試験 N1 または日本語検定3級以上の資格を有する者。
 - (2) 物理、化学、生物から2科目および数学の3科目を履修し、うち1科目はHL成績評価4以上、他の2科目はSL成績評価5以上又はHL成績評価3以上
- ③ 下記に定める資格のいずれかのスコアを有し、公式な成績証明書を提出できる者
<2020年4月以降に受検した英語資格に限ります。>
TOEFL-iBT 80 以上、または IELTS(Academic Module)6.0 以上

また第3次選考に進む段階では、②の成績を満たしているとともに、次の④にも該当する者

- ④ 本学を第1志望とし、合格した場合は入学することを確約できる者

□ 選考方法・合否判定基準

区分	配点等
第1次選考	出願者数が概ね6名を超えた場合のみ、国際バカロレア資格の全体成績評価を1,000倍した数値(24,000～45,000)とTOEFLスコア※(80～120)の合計点(24,080～45,120)により、第1次選考を行います。 ※IELTSについては、6.0→80、6.5→90、7.0→100、7.5→106、8.0→112、8.5→116、9.0→120、とTOEFLスコアに換算します。
第2次選考	MMI (Multiple Mini Interview)※の手法を取り入れた面接審査により、多面的に資質を評価します。(配点1,000点) 第2次選考の受験者は第3次選考に進むことを基本としますが、評価が一定水準以下の場合は、不合格となることがあります。 ※Multiple Mini Interview: 1回の面接ではなく、受験者が評価項目別の面接室を巡り、各自独立した短めの面接を複数回行って多面的に評価する面接手法。この入試では、各受験者に対して5つ程度の面接室を設けます。
第3次選考	合格した場合の入学意志の有無と国際バカロレア資格（見込で出願した者）の最終評価を確認し、要件を満たした者について、国際バカロレア資格の全体成績評価を22倍した数値(990点満点)と面接審査の評価点(1000点満点)の合計点(1990点満点)により、最終合格者を決定します。ただし応募・選考状況によっては、合格者発表数が募集人員に満たない場合があります。

国際バカロレア特別選抜（看護学科）

□ 募集人員

学部	学科	募集人員
医学部	看護学科	若干名

□ 日程

出願期間【郵送必着】	選考日	合格発表日	入学手続日
2022年 11月 1日(火) ~ 11月 4日(金)	2022年 11月19日(土)	2022年 12月 1日(木)	2022年 12月16日(金)

□ 試験場

横浜市立大学 金沢八景キャンパス

□ 出願資格・要件

次の①および②のいずれにも該当する者

- ① 国際バカロレア機構から、2021年4月1日から2023年3月31日までに国際バカロレア資格(International Baccalaureate Diploma)を授与された者もしくは授与される見込みの者、またはこれに準ずる者
- ② 下記に定める資格のいずれかのスコア・級を有し、公式な成績証明書を提出できる者
<2020年4月以降に受検した英語資格に限ります。TOEFL-ITP、TOEIC-IPは認められません>
TOEFL-PBT 500(iBT 61)以上、TOEIC(L&R)600 以上、英検準1級以上、
GTEC(検定版・CBT)1140 以上、または IELTS(Academic Module)5.0 以上

□ 選考方法

科目等	内 容 等
面 接	看護学を志す動機、保健・医療・福祉に対する適性、意欲などを総合的に評価します。

□ 合否判定基準

面接（配点100点）、国際バカロレア資格の全体成績評価（配点90点*）および英語資格による加点（10点）を行い、合計得点の高い者を合格とします。なお、面接には出願書類の内容に対する評価を含みます。また、英語資格による加点は、出願時に提出された英語資格のスコアが下に示す基準以上の場合に適用されます。

*出願要件とは異なりますので、ご注意ください。

*国際バカロレア資格の全体成績評価(24~45)を2倍した数値(48~90)を得点とします。

◆加点基準

TOEFL-iBT 80 以上、TOEIC(L&R)800 以上、英検準1級以上、または IELTS(Academic Module)6.0 以上

科学オリンピック特別選抜

□ 募集人員

学部	学科	募集人員
国際商学部	国際商学科	若干名
理学部	理学科	若干名
データサイエンス学部	データサイエンス学科	若干名

□ 日程

出願期間【郵送必着】	選考日	合格発表日	入学手續日
2022年 9月 6日(火) ~ 9月 9日(金)	2022年 10月 1日(土)	2022年 10月21日(金)	2022年 12月16日(金)

□ 試験場

横浜市立大学 金沢八景キャンパス

□ 出願資格・要件

次の①②および③のいずれにも該当する者

① 次のいずれかに該当する者

- ア 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ）を卒業した者および2023（令和5）年3月31日までに卒業見込みの者
イ 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2023（令和5）年3月31日までに修了見込みの者
ウ 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2023（令和5）年3月31日までにこれに該当する見込みの者

② 2020（令和2）年から2022（令和4）年において下記の成績を修めた者

国際商学部 データサイエンス学部	「日本数学オリンピック予選」で、Bランク以上
理学部	「全国物理コンテスト 第1チャレンジ」「化学グランプリ一次選考」「日本生物学オリンピック予選」または「日本数学オリンピック 予選」で、平均点（物理チャレンジの課題実験はB C評価、数学オリンピックはBランク）以上

※対象となるコンテストについて、それぞれの実施様態に応じて取り扱いますので、
以下のWebページから確認してください。

https://www.yokohama-cu.ac.jp/admissions/admissions/special_selection/science_olympic/index.html



③ 下記に定める英語資格のいずれかのスコア・級を有し、公式な成績証明書を提出できる者
<2020年4月以降に受検した英語資格に限ります。TOEFL-ITP、TOEIC-IPは認められません>

国際商学部・データサイエンス学部：【B+】

理学部：2種類のコンテストで平均点（数学はBランク）以上の成績を修めた者は【B+】、1つのコンテストで平均点（数学はBランク）以上の成績を修めた者は【A】

【A】	TOEFL-PBT 500(iBT 61)以上、TOEIC(L&R)600 以上、英検準1級以上、GTEC(検定版・CBT)1140 以上、または IELTS(Academic Module)5.0 以上
【B+】	TOEFL-PBT 480(iBT 54)以上、TOEIC(L&R)550 以上、英検2級(CSE2200)以上、GTEC(検定版・CBT)1070 以上、または IELT(Academic Module)5.0 以上

学 部	受 験 科 目		必 要 成 績	
国際教養学部 国際商学部	日本語（聴解・聽読解、読解、記述）		各科目および 日本語の各領域で 平均点以上	
	数学（コース1）			
	総合科目			
理 学 部	日本語（聴解・聽読解、読解、記述）		各科目および 日本語の各領域で 平均点以上	
	数学（コース2）			
	理科（物理・化学・生物から2科目）			
データサイエンス学部	日本語（聴解・聽読解、読解、記述）		各科目および 日本語の各領域で 平均点以上 ※(ア)(イ)いずれかのパターン を満たしていること	
	(ア) 数学（コース1）			
	総合科目			
	(イ) 日本語（聴解・聽読解、読解、記述）			
	(イ) 数学（コース2）			
	理科（物理・化学・生物から2科目）			

□ 選考方法

学 部	科 目 等	内 容 等
国際教養学部	小論文	人文科学・社会科学分野に関する課題を提示し、問題意識、理解力、表現力などを総合的に評価します。
	面接	志望動機、関心のある分野、将来の進路などに関する質問を通じ、学習意欲、理解力、表現力などを総合的に評価します。
国際商学部	総合問題	図表データ、文章等の情報を提示し、それに基づく思考力、判断力、論説能力などを総合的に評価します。
	面接	志望動機、関心のある分野、将来の進路などに関する質問を通じ、学習意欲、理解力、表現力などを総合的に評価します。
理 学 部	小論文	自然科学分野に関する課題を提示し、問題意識、理解力、表現力などを総合的に評価します。
	面接	理科に関する知識を含み、自然科学に対する学習意欲や適性などを総合的に評価します。
データサイエンス学部	総合問題	図表データ、文章等の情報を提示し、それに基づいた論説能力などを総合的に評価します。
	面接	志望動機、関心のある分野、将来の進路などに関する質問を通じ、学習意欲、理解力、表現力などを総合的に評価します。

※小論文・総合問題・面接は日本語で行います。

□ 合否判定基準

小論文または総合問題(配点100点)、面接(配点100点)および英語資格(※)による加点(10点)を行い、合計得点の高い者を合格とします。
 英語資格による加点は、出願時に提出された英語資格のスコアが次に示す基準以上の場合に適用されます。
 ※出願要件とは異なりますので、ご注意ください。

◆加点基準

<国際教養学部>

TOEFL-iBT 80以上、またはIELTS(Academic Module)6.0以上

<国際商学部・理学部・データサイエンス学部>

TOEFL-iBT 80以上、TOEIC(L&R)800以上、英検準1級以上、またはIELTS(Academic Module)6.0以上

外国人留学生特別選抜<第2期募集>

□ 募集人員

学部	学科	募集人員
国際教養学部	国際教養学科	若干名
国際商学部	国際商学科	若干名
理学部	理学科	若干名

□ 日程

出願期間【郵送必着】	選考日	合格発表日	入学手續日
2023年 1月23日(月) ~ 2月1日(水)	2023年 2月25日(土)	2023年 3月10日(金)	2023年 3月15日(水)

□ 試験場

横浜市立大学 金沢八景キャンパス

□ 出願資格・要件

外国人(永住または短期滞在以外の日本の在留資格を有する者。)で、次の①~④のいずれにも該当する者

【注意事項】

- (1) 入学手続時点での在留期間(満了日)が2023年3月31日までない場合は、在留期間更新の必要があります。合格後速やかに現在の所属機関(日本語学校等)にて在留更新手続を行ってください。
- (2) なお、入学手続の際に在留期間(満了日)が2023年3月31日でなく、更新手続も行っていない方は、合格しても本学へ入学ができない場合があります。
 - ①以下の(1)~(7)のいずれかに該当する者(2023年3月31日までに該当する見込みの者)
 - (1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者(12年未満の課程の場合は、さらに文部科学大臣に指定された準備教育課程又は研修施設の課程を修了した者)
 - (2) 外国における、12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した18歳以上の者
 - (3) 外国において、文部科学大臣に指定された11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程を修了した者
 - (4) 我が国において、外国の高等学校相当として指定した外国人学校を修了した者(12年未満の課程の場合は、さらに文部科学大臣に指定された準備教育課程を修了した者)
 - (5) 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEA レベルを保有する者
 - (6) 国際的な評価団体(WASC、CIS、ACSI)の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者
 - (7) その他、本学において個別の資格審査により上記の者と同等の学力を有すると認めた18歳以上の者
 - ②日本の教育制度による中学校・高等学校(それらに準ずる学校を含む)の在学期間が無いか、通算して2年以内の者
 - ③下記に定める資格のいずれかのスコア・級を有し、公式な成績証明書を提出できる者
<2020年4月以降に受検した英語資格に限ります。TOEFL-iTP、TOEIC-IPは認められません>
TOEFL-PBT 500(iBT 61)以上、TOEIC(L&R)600 以上、英検準1級以上、
GTEC(検定版・CBT)1140 以上、またはIELTS(Academic Module)5.0 以上
 - ④2021年11月、2022年6月または2022年11月に実施された日本留学試験(独立行政法人日本学生支援機構)を受験し、本学指定の成績以上の者(1回の試験において、下表の要件を満たしていること)

学部	受験科目	必要成績
国際教養学部 国際商学部	日本語(聴解・聽読解、読解、記述)	各科目および 日本語の各領域で 平均点以上
	数学(コース1)	
	総合科目	
理学部	日本語(聴解・聽読解、読解、記述)	各科目および 日本語の各領域で 平均点以上
	数学(コース2)	
	理科(物理・化学・生物から2科目)	

特別選抜

社会人特別選抜

□ 募集人員

学部	学科	募集人員
国際教養学部	国際教養学科	若干名
国際商学部	国際商学科	若干名
理学部	理学科	若干名
データサイエンス学部	データサイエンス学科	若干名

□ 日程

出願期間【郵送必着】	選考日	合格発表日	入学手續日
2022年 9月 6日(火) ~ 9月 9日(金)	2022年 10月 1日(土)	2022年 10月21日(金)	2022年 12月16日(金)

□ 試験場

横浜市立大学 金沢八景キャンパス

□ 出願資格・要件

次の①および②のいずれにも該当する者

- ① 2023（令和5）年4月1日までに満25歳に達する者（1998年4月1日以前に生まれた者）のうち、次のア～ウのいずれかに該当する者
ア 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ）を卒業した者
イ 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
ウ 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者
- ② 下記に定める資格のいずれかのスコア・級を有し、公式な成績証明書を提出できる者
<2020年4月以降に受検した英語資格に限ります。TOEFL-ITP、TOEIC-IPは認められません>
TOEFL-PBT 500(iBT61)、TOEIC(L&R)600以上、英検準1級以上、またはIELTS(Academic Module)5.0以上

□ 選考方法

学部	科目等	内 容 等
国際教養学部	小論文	人文科学・社会科学分野に関する課題を提示し、問題意識、理解力、表現力などを総合的に評価します。
	面接	志望動機、関心のある分野、将来の進路などに関する質問を通じ、学習意欲、理解力、表現力などを総合的に評価します。
国際商学部	総合問題	図表データ、文章等の情報を提示し、それに基づく思考力、判断力、論説能力などを総合的に評価します。
	面接	志望動機、関心のある分野、将来の進路などに関する質問を通じ、学習意欲、理解力、表現力などを総合的に評価します。
理学部	小論文	自然科学分野に関する課題を提示し、問題意識、理解力、表現力などを総合的に評価します。
	面接	理科に関する知識を含み、自然科学に対する学習意欲や適性などを総合的に評価します。
データサイエンス学部	総合問題	図表データ、文章等の情報を提示し、それに基づいた論説能力などを総合的に評価します。
	面接	志望動機、関心のある分野、将来の進路などに関する質問を通じ、学習意欲、理解力、表現力などを総合的に評価します。

※小論文・総合問題・面接は日本語で行います。

□ 合否判定基準

小論文または総合問題(配点100点)、面接(配点100点)および英語資格(※)による加点(10点)を行い、合計得点の高い者を合格とします。
英語資格による加点は、出願時に提出された英語資格のスコアが下に示す基準以上の場合に適用されます。
※出願要件とは異なりますので、ご注意ください。

◆ 加点基準

<国際教養学部>

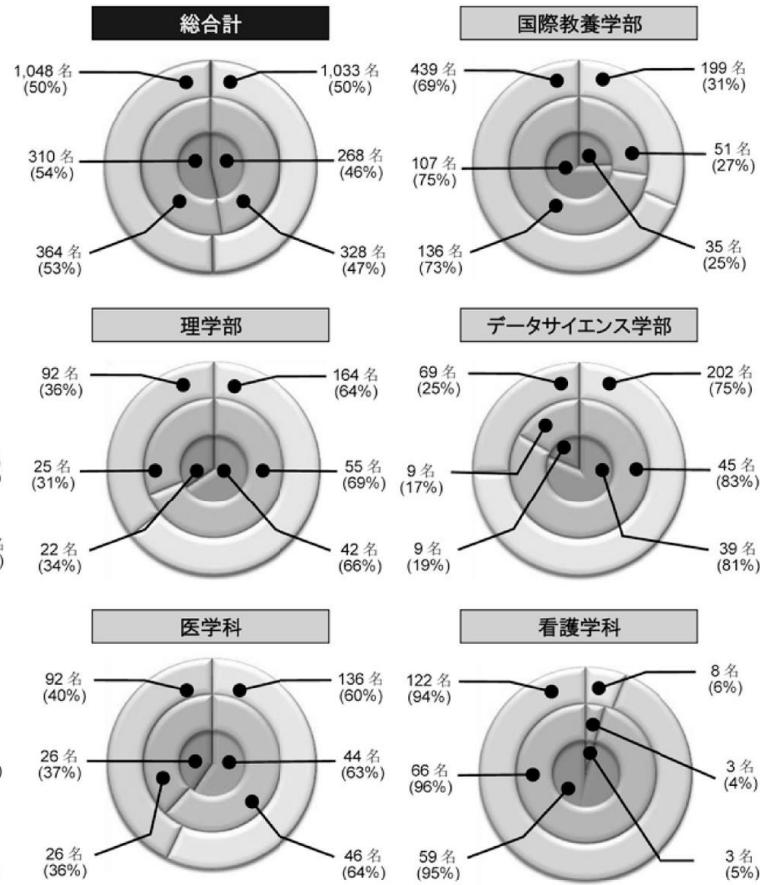
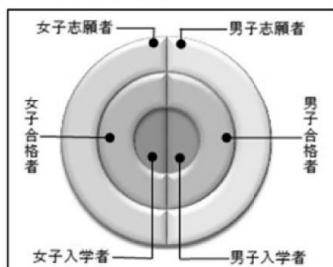
TOEFL-iBT 80以上、またはIELTS(Academic Module)6.0以上

<国際商学部・理学部・データサイエンス学部>

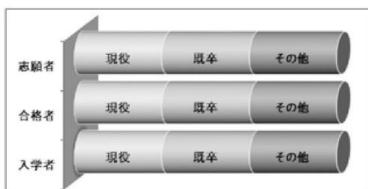
TOEFL-iBT 80以上、TOEIC(L&R)800以上、英検準1級以上、またはIELTS(Academic Module)6.0以上

一般選抜入試結果

■男女別集計



■現役・既卒別集計



特別選抜入試結果

■ 特別公募制学校推薦型選抜

(女子)は内数

学部	学科	募集人員	志願者数	志願倍率	第1次選考合格者数	第2次選考受験者数	第2次選考合格者数	最終合格者数	入学者数
医学部	医学科	県内高校	12	30(16)	2.5	25(13)	25(13)	10(5)	10(5)
		県外高校	6	21(13)	3.5	15(9)	15(9)	6(4)	6(4)
合計		18	51(29)	2.8	40(22)	40(22)	40(22)	16(9)	16(9)

■ 公募制学校推薦型選抜

(女子)〈現役〉は内数

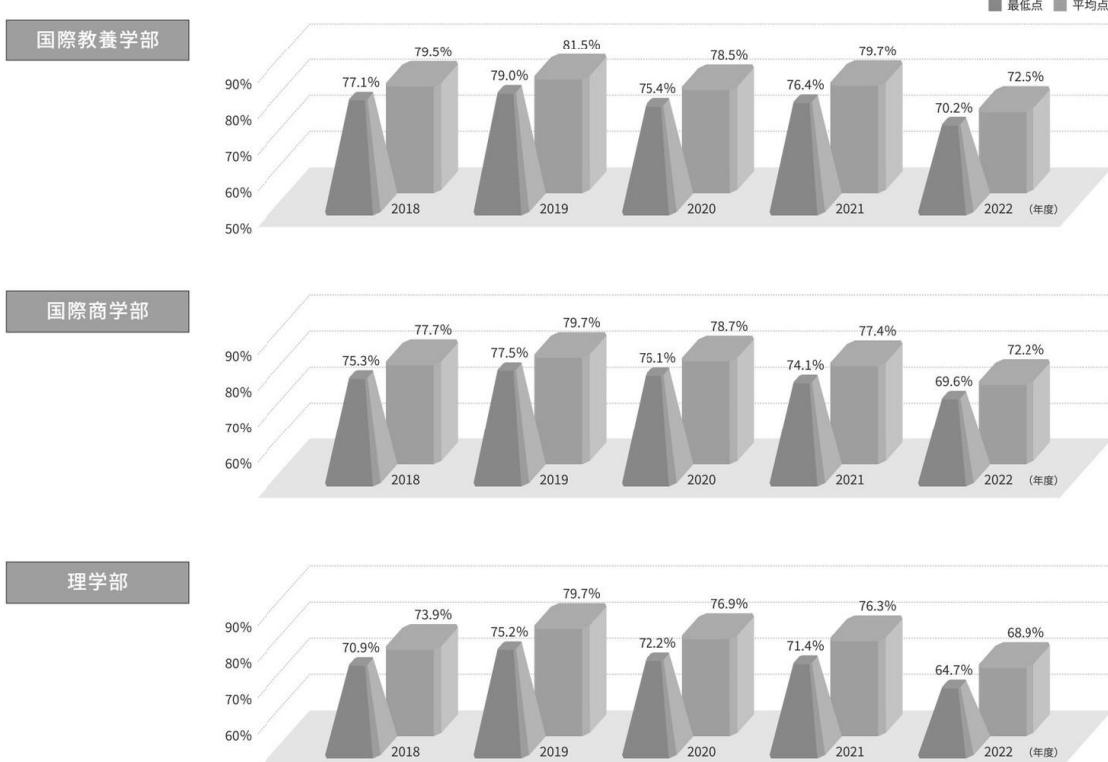
学部	学科	募集人員	志願者数	志願倍率	受験者数	合格者数	入学者数
国際教養学部	国際教養学科	30	112(92)〈108〉	3.7	112(92)〈108〉	30(23)〈29〉	30(23)〈29〉
国際商学部	国際商学科	15	67(40)〈61〉	4.5	67(40)〈61〉	18(8)〈17〉	18(8)〈17〉
理学部	理学科	15	54(32)〈54〉	3.6	54(32)〈54〉	14(4)〈14〉	14(4)〈14〉
合計		60	233(164)〈223〉	3.9	233(164)〈223〉	62(35)〈60〉	62(35)〈60〉

合格者平均点・最低点

(女子)〈現役〉は内数

学部	学科	募集人員	合格者数	配点	共通テスト(得点率)	
				共通テスト	合格者平均点	合格者最低点
国際教養学部	国際教養学科	30	30	1,000	724.78(72.5%)	701.60(70.2%)
国際商学部	国際商学科	15	18	1,000	721.54(72.2%)	695.80(69.6%)
理学部	理学科	15	14	1,000	689.34(68.9%)	646.80(64.7%)

■ 合格者平均点・最低点推移(得点率)



各種資料の請求方法

テレメールで請求する

願書・資料の請求方法  でご請求ください。
テレメール

- 1 テレメールにアクセスしてください
パソコン・スマホ・ケータイなら ➡ <https://telemail.jp/>
- 2 ご希望の資料を選択してください



資料名	資料請求番号	発送開始予定
大学案内2023	562620	発送中
総合型選抜募集要項	582610	発送中
海外帰国生/国際バカロレア【医学部以外】/科学オリンピック特別選抜募集要項	542630	発送中
外国人留学生特別選抜募集要項	582590	発送中
社会人特別選抜募集要項	586270	発送中

資料名	資料請求番号	発送開始予定
国際バカロレア【医学科】/特別公募制学校推薦型選抜【医学科】募集要項	953400	9月下旬
国際バカロレア【看護学科】/特別公募制学校推薦型選抜【看護学科】募集要項	762740	9月下旬
一般選抜第2次試験問題・解説集	562580	9月下旬
2023年度サンプル問題	562630	発送中

※料金はお届けする資料に同封の支払方法に従い、資料到着後1週間以内に表示料金をお支払いください。
支払い方法は「スマートフォンの請求書支払い(LINE Pay, PayPay, au PAY)」「コンビニ支払い」「ケータイ払い(携帯電話通話料金と一緒に支払い)」「クレジットカード支払い」がご利用になります。
なお、支払いに際して手数料が別途必要になります(ケータイ払い、クレジットカード支払いは30円。コンビニ支払い、スマートフォンの請求書支払いは118円。)
料金は資料の重量変更により変更になる場合がありますので、予めご了承ください。
※一般選抜・公募制学校推薦型選抜の募集要項については大学Webサイトでご確認ください。(インターネット出願に伴い、冊子体の発行は行っていません。)

- 3 ガイダンスに従ってお届け先等を登録してください
※テレメールのパスワードをお持ちの方は登録不要です。
※資料請求終了時および受付確認メール内で告知される10桁の「受付番号」は、資料到着まで保管しておいてください。
- 4 資料が届きます

※発送開始日以前に請求された資料は予約受付となり、発送開始日に一斉に発送します。
※予約受付の資料を除き、通常、発送日からおおむね3~5日で資料が届きます。
ただし土曜・日曜・祝日の配達はありません。地域、郵便事情によっては1週間程かかる場合もあります。また発送開始日が変更になる可能性もあります。

「モバっちょ」で請求する

〈お問合せ先〉
大学情報センター株式会社
モバっちょカスタマーセンター
☎ 050-3540-5005
(平日10:00~18:00)

スマホ・ケータイ・パソコンから請求できます。

下記URLにアクセスするか、スマホ・ケータイで右のQRコードを読み取ってください。

<https://djc-mb.jp/yokohama-cu2/>

△入学者選抜要項・各種学生募集要項:各250円

〈料金の支払い方法〉



請求時払い	携帯払い、スマホ払い、クレジットカード払いができます。(支払手数料は別途50円必要です。) ※携帯電話・スマホの機種、携帯電話会社との契約状況によって、 通話料金と一緒に支払えない場合があります。その場合は、コンビニ後払いを選択してください。
後払い	資料到着後、コンビニでお支払いください。(支払手数料は別途126円必要です。)

「LINE」で請求する

LINEから資料を請求できます。※スマートフォン限定サービスです。



直接受け取る

金沢八景キャンパス正門守衛所にて、募集要項等各種案内書を24時間受け取る事ができます。

※配布開始日はテレメールの発送開始に準じます。

インターネット出願について

一般選抜(前期日程・後期日程)および公募制学校推薦型選抜についてはインターネット出願となります。

2023(令和5)年度の一般選抜(前期日程・後期日程)および公募制学校推薦型選抜の学生募集要項は11月下旬に、本学Webサイトで公表の予定です。

学生募集要項や出願書類の各種様式については、当サイトページからダウンロードして使用してください。

※従来の冊子体の学生募集要項（願書等を含む）は、廃止します。

★インターネット出願サイト (<http://e-apply.jp/e/ycu/>)



インターネット登録開始は、公募制学校推薦型選抜が2023年1月5日(木)、一般選抜は1月16日(月)の予定です。詳細は本学Webサイトで確認してください。

■ インターネット出願の注意点

出願は、インターネット出願サイトに登録完了後、入学検定料を支払い、必要書類を出願締切日までに本学に届くよう郵送して完了となります。出願登録を行っただけでは出願は完了にはなりませんので、ご注意ください。なお、出願に必要な提出書類は、入学志願票、調査書、大学入学共通テスト成績請求票等です。入試区分や志望学部・学科によって異なりますので、詳しくは、学生募集要項で確認してください。

■ インターネット出願対象の入試

- 一般選抜(前期日程・後期日程)
- 公募制学校推薦型選抜

■ 紙出願対象の入試(請求方法は64頁参照)

- 総合型選抜
- 海外帰国生特別選抜
- 国際バカロレア特別選抜
- 科学オリンピック特別選抜
- 外国人留学生特別選抜
- 社会人特別選抜
- 特別公募制学校推薦型選抜
- 指定校制学校推薦型選抜(指定校に送付)

ACCESS MAP 交通のご案内

■ 舞岡キャンパス(木原生物学研究所)



- 理学部
- 生命ナノシステム科学研究科
[生命環境システム科学専攻]
- 木原生物学研究所

〒244-0813 横浜市戸塚区舞岡町641-12
TEL.045-820-1900

●市営地下鉄「舞岡駅」下車徒歩10分

■ 鶴見キャンバス



- 理学部
- 生命医科学研究科
[生命医科学専攻]

〒230-0045 横浜市鶴見区末広町1-29

TEL.045-508-7201, 7202

●JR京浜東北線「鶴見駅」東口および京浜急行

「京急鶴見駅」前の8番バス乗り場から、

川崎鶴見臨港バス鶴08系統「ふれーゆ」行きで

約15分。理研・市大学院前下車

●JR鶴見線「鶴見小野駅」下車徒歩15分



■ 金沢八景キャンパス



- 国際教養学部
- 国際商学部
- 理学部
- データサイエンス学部
- 医学部(医学科・看護学科)※1年次
- 都市社会文化研究科
[都市社会文化専攻]
- 国際マネジメント研究科
[国際マネジメント専攻]
- 生命ナノシステム科学研究科
[物質システム科学専攻]
[生命環境システム科学専攻]
- データサイエンス研究科
[データサイエンス専攻]
[ヘルステクノロジーズ専攻]



〒226-0027 横浜市金沢区瀬戸22-2

TEL.045-787-2311

●京浜急行「金沢八景駅」下車徒歩5分

●シーサイドライン「金沢八景駅」下車徒歩5分

■ 福浦キャンパス



■ 附属病院



- 医学部(医学科・看護学科)
- 医学研究科(医学専攻)「看護学専攻」
- 先端医科学研究センター



〒236-0004 横浜市金沢区福浦3-9

TEL.045-787-2511

附属病院 TEL.045-787-2800

●シーサイドライン「市大医学部駅」下車徒歩1分

■ みなとみらいサテライトキャンパス



- データサイエンス研究科

〒220-8107 横浜市西区みなとみらい2-2-1

横浜ランドマークタワー7階

TEL.045-681-7560

●横浜高速鉄道みなとみらい線

「みなとみらい駅」下車徒歩3分

●市営地下鉄「桜木町駅」下車徒歩5分

●JR京浜東北線「桜木町駅」下車徒歩5分

■ 附属市民総合医療センター



〒230-0024 横浜市南区浦舟町4-57 TEL.045-261-5656

●京浜急行「黄金町駅」下車徒歩10分 ●市営地下鉄「阪東橋駅」下車徒歩5分

●市バス「浦舟町」下車徒歩1分



※デバイスによっては読み取れない場合があります